

5 水質管理

本章以降においては、便宜上、試験項目及び管理指標について次表の略称を使用する。

試験項目等	略称	試験項目	略称
水素イオン濃度	pH	カドミウム及びその化合物、 カドミウム又はその化合物	カドミウム
溶存酸素量	DO	シアン化合物、全シアン	シアン
生物化学的酸素要求量	BOD	鉛及びその化合物、 鉛又はその化合物	鉛
化学的酸素要求量	COD	亜鉛含有量、 亜鉛及びその化合物	亜鉛
浮遊物質	SS	アルキル水銀化合物	アルキル水銀
窒素含有量	全窒素	ポリ塩化ビフェニル	PCB
燐含有量、リン含有量	全りん	有機リン化合物、 有機燐化合物	有機りん
活性汚泥浮遊物質	MLSS	セレン及びその化合物、 セレン又はその化合物	セレン
活性汚泥有機性浮遊物質	MLVSS	弗素含有量及びその化合物	ふっ素
返送汚泥浮遊物質	RSSS	砒素及びその化合物、 砒素又はその化合物	ひ素
返送汚泥有機性浮遊物質	RSVSS	ニッケル含有量、 ニッケル及びその含有量	ニッケル
活性汚泥沈降率	SV	2-クロロ-4,6-ビス(エチル アミノ)-s-トリアジン	シマジン
汚泥容量指標	SVI	S-4-クロロベンジル=N,N- ジエチルチオカルバマート	チオベン カルブ
汚泥密度指標	SDI	テトラメチルチウラム ジスルフィド	チウラム
生物反応タンク内混合液の 溶存酸素量	MLDO	フェノール類含有量	フェノール類
酸化還元電位	ORP	溶解性マンガン含有量	溶解性 マンガン
酸素利用速度係数	Kr	溶解性鉄含有量	溶解性鉄
好気タンク内混合液の 酸素利用速度	r _r	銅含有量、銅及びその化合物	銅
総括酸素移動容量係数	K _{La}	ノルマルヘキサン抽出物質含 有量、n-ヘキサン抽出物質	油分
蒸発残留物 (汚泥試験に限る)	固形分	六価クロム化合物	六価クロム
強熱減量 (汚泥試験に限る)	有機分	クロム含有量、クロム及び その含有量	全クロム
強熱残留物 (汚泥試験に限る)	無機分	ほう素含有量、硼素含有量	ほう素
化学的酸素要求量にかかる 汚濁負荷量	COD汚濁 負荷量	水銀及びアルキル水銀 その他の化合物、 水銀又はその化合物	総水銀
全窒素にかかる汚濁負荷量	T-N汚濁 負荷量		
全リンにかかる汚濁負荷量	T-P汚濁 負荷量		
生物反応タンク内 固形物滞留時間	SRT		
生物反応タンク内汚泥日令	SA		

(1) 概要

- ◎ 令和4年度の流入下水中のBOD、COD、SS、全窒素及び全りん濃度は下表のとおりである。状況としては令和3年度と比較して概ね同程度となった。
- ◎ 放流水の各濃度及び除去率も下表のとおりである。令和3年度と比較してCOD以外は概ね同程度であり、CODがやや上昇した。除去率は概ね同程度となった。
- ◎ 前年度に引き続き、電力、次亜塩素酸ソーダ、PACを主としたユーティリティ費削減を念頭に操作を行い、効率的な除去を目指した運転管理が年間を通じて行われた。処理条件は年間平均値にて以下のとおりであった。

返送率:30.2%, 送気倍率:3.5, 循環率:27.6%, PAC注入率:0.99mg/L

(PAC注入率は年間使用量を年間処理水量で除したものである。PAC注入を実施した時間があった日は年間で243日であった。)

全系列での生物反応槽攪拌機の間欠運転や運転台数削減、及び循環ポンプの通日停止(主に夏季)・返送率の削減運転・加圧濃縮槽稼働池数削減運転等を主とした電力使用量削減運転を行った。令和4年度は、降雨量が前年度比で-27.6%と例年よりも少なく、流入下水水量が減少している影響によりエネルギー原単位は前年度比で+3.5%であった。(電力使用量は-0.6%)

- ◎ 放流水の有害物質、各汚濁負荷量の排水基準項目や排出ガス・悪臭・産業廃棄物にかかる有害物質溶出試験等について、基準値の超過はなかった。

項	目	単 位	令和 4年度	令和 3年度	令和 2年度
流 入 下 水	BOD	(mg/L)	121	125	118
	COD	(mg/L)	72.9	73.3	70.5
	SS	(mg/L)	87	90	85
	全窒素	(mg/L)	23.9	23.4	22.6
	全りん	(mg/L)	2.64	2.59	2.51
放 流 水	BOD	(mg/L)	2.6	2.5	2.1
	COD	(mg/L)	7.8	7.5	7.6
	SS	(mg/L)	<1	<1	<1
	全窒素	(mg/L)	7.6	7.8	7.7
	全りん	(mg/L)	1.12	1.10	1.20
除 去 率	BOD	(%)	97.9	98.0	98.2
	COD	(%)	89.3	89.8	89.2
	SS	(%)	100	100	100
	全窒素	(%)	68.2	66.7	65.9
	全りん	(%)	57.6	57.5	52.2

(2). 試験内容

ア 試験内容
 (ア) 水処理関係

試験名	試験回数	試料名	試験項目
平常試験1	2回/月	流入下水 分配井流出水 A～E系初沈流出水 A～E系終沈流出水 急速ろ過棟流入水 放流水	水温、透視度、pH、DO(流入下水、放流水のみ)、 BOD(流入下水、放流水のみ)、 炭素系BOD(放流水のみ)、 COD、SS、大腸菌群数(流入下水、放流水のみ)、 残留塩素[遊離、結合](放流水のみ)
平常試験2	2～3回/月	流入下水 分配井流出水 A～E系初沈流出水 A～E系終沈流出水 急速ろ過棟流入水 放流水	水温、透視度、pH、DO(流入下水、放流水のみ)、COD、SS、 残留塩素[遊離、結合](放流水のみ)、 大腸菌群数(流入下水、放流水のみ)
平常試験3	1回/週	流入下水 分配井流出水 A～E系初沈流出水 A～E系終沈流出水 急速ろ過棟流入水 放流水	水温、透視度、pH、DO(流入下水、放流水のみ)、 BOD(流入下水、放流水のみ)、 炭素系BOD(放流水のみ)、 COD、SS、 残留塩素[遊離、結合](放流水のみ)
中試験	2回/月	流入下水 分配井流出水 A～E系初沈流出水 A～E系終沈流出水 急速ろ過棟流入水 放流水	水温、透視度、pH、DO(流入下水、放流水のみ)、BOD、 炭素系BOD(流入下水、分配井流出水、初沈流出水を除く)、 溶解性BOD(放流水を除く)、COD、 溶解性COD(放流水を除く)、蒸発残留物、 強熱減量、SS、 大腸菌群数(分配井流出水を除く)、 全窒素、アンモニア性窒素、亜硝酸性窒素、 硝酸性窒素、有機性窒素、全りん、 りん酸イオン態りん、アルカリ度、 残留塩素[遊離、結合](放流水のみ)、 塩化物イオン、よう素消費量(流入下水のみ)、 硫酸イオン(流入下水のみ)

(ア) 水処理関係 続き

試験名	試験回数	試料名	試験項目
富栄養化試験	2回/月	流入下水 分配井流出水 A～E系初沈流出水 A～E系終沈流出水 急速ろ過棟流入水 放流水	水温、全窒素、アンモニア性窒素、 亜硝酸性窒素、 硝酸性窒素、有機性窒素、全りん、 りん酸イオン態りん、 残留塩素[遊離、結合](放流水のみ)、 塩化物イオン
活性汚泥試験	2回/週	生物反応槽混合液 返送汚泥	水温、MLSS、MLVSS、SV、SVI、 MLVSS/MLSS(%）、SDI、 浮上時間、pH(混合液は入口、出口)、 MLDO(混合液のみ、入口、出口)、 ORP(混合液のみ、入口、出口)
活性汚泥試験(K _r 、r _r 等)	随時 (注1)	生物反応槽混合液	水温、K _r 、r _r 、K _{La} 、MLSS、MLDO K _r [*] (ATU)、r _r (ATU)、K _{La} (ATU) (いずれも混合液、出口のみ)
活性汚泥生物試験	随時 (注2)	生物反応槽混合液	活性汚泥生物の定性
活性汚泥生物試験	1回/月 系列毎	生物反応槽混合液	活性汚泥生物の定量

(注1) 水処理状況が悪化傾向にあると判断されるときに実施する。

(注2) 概ね1回/月で実施(定量試験)するほかに、水処理状況が悪化又は回復傾向にあると判断されるときに実施する。(定性試験)

※ATUとはアリルチオ尿素の事であり、硝化作用を制御した分析に用いる試薬を指す。

(イ) 汚泥処理関係試験

試験名	試験回数	試料名	試験項目
汚泥・返送水試験	2回／月	汚泥 重力式濃縮槽： 濃縮汚泥 加圧浮上式濃縮槽： 濃縮汚泥 消化タンク： 円形一次移送汚泥 No.1卵形移送汚泥 No.2卵形移送汚泥 円形二次消化汚泥 脱水機： 供給汚泥 脱水ケーキ	温度(脱水ケーキを除く)、 pH(脱水ケーキを除く)、 固形分、含水率(脱水ケーキのみ)、 有機分、無機分、 アルカリ度(脱水ケーキを除く)、 揮発性有機酸(供給汚泥、脱水ケーキを除く)
		返送水 重力式濃縮槽： 分離液 加圧浮上式濃縮槽： 分離液 消化タンク： 脱離液 脱水機： 脱水ろ液 汚泥焼却炉： 焼却排水 急速ろ過棟： 急ろ洗浄排水	水温、pH、COD、蒸発残留物、 強熱残留物、強熱減量、SS、 溶解性物質、アルカリ度
汚泥・返送水中試験	4回／年 (毎四半期)	汚泥 汚泥・返送水試験 (汚泥)に同じ	温度(脱水ケーキを除く)、 pH(脱水ケーキを除く)、 固形分、含水率(脱水ケーキのみ)、 有機分、無機分、全窒素、全りん、 アルカリ度(脱水ケーキを除く)、 揮発性有機酸(供給汚泥、脱水ケーキを除く)
		返送水 汚泥・返送水試験 (返送水)に同じ 総合返送水	水温、pH、BOD、炭素系BOD、COD、 蒸発残留物、強熱残留物、強熱減量、 SS、溶解性物質、全窒素、 アンモニア性窒素、全りん、 りん酸イオン態りん、アルカリ度
消化ガス試験	1回／月	円形一次消化タンク No.1卵形一次消化タンク No.2卵形一次消化タンク 円形二次消化タンク 脱硫設備入口 脱硫設備中間 脱硫設備出口	メタン、水素、二酸化炭素、酸素、 窒素、硫化水素

(ウ) その他の試験

試験名	試験回数	試料名	試験項目
有害物質等 試験	2回/月 流入下水で 指定の項目 については 4回/年	流入下水 放流水	カドミウム、シアン、有機りん、鉛、六価クロム、 ひ素、総水銀、アルキル水銀、PCB、 トリクロロエチレン、テトラクロロエチレン、 ジクロロメタン、四塩化炭素、 1,2-ジクロロエタン、1,1-ジクロロエチレン、 シス-1,2-ジクロロエチレン、 1,1,1-トリクロロエタン、1,1,2-トリクロロエタン、 1,3-ジクロロプロペン、チラウム、シマジン、 チオベンカルブ、ベンゼン、セレン、ほう素、 ふっ素、ノルマルヘキサン抽出物質含有量 フェノール類、銅、亜鉛、溶解性鉄、 溶解性マンガン、全クロム、ニッケル、 1,4-ジオキサン、BOD、COD、全窒素、 全りん、SS、大腸菌群数
管渠下水水質 試験	2回/年	東幹線： 東部 北向日 南向日 羽束師 西淀 No.7-1 西淀 No.7-2 西幹線： 西部 西長岡 中央長岡 東長岡 南長岡 南幹線： 大山崎	pH、BOD、SS、ヘキサン抽出物質 [※] 、 全窒素、アンモニア性窒素、亜硝酸性窒素、 硝酸性窒素、全りん、よう素消費量、 硫酸イオン、フェノール類、銅、亜鉛、溶解性鉄、 溶解性マンガン、全クロム、ニッケル、カドミウム、 シアン、有機りん、鉛、六価クロム、ひ素、 総水銀、PCB、トリクロロエチレン、 テトラクロロエチレン、ジクロロメタン、 四塩化炭素、1,2-ジクロロエタン、 1,1-ジクロロエチレン、 シス-1,2-ジクロロエチレン、 1,1,1-トリクロロエタン、1,1,2-トリクロロエタン、 1,3-ジクロロプロペン、チウラム、シマジン、 チオベンカルブ、ベンゼン、セレン、ほう素、 ふっ素、1,4-ジオキサン (以上、全測定地点)
微量有機 塩素化合物 等試験	4回/年 (毎四半期)	放流水	クロロホルム、 ブロモジクロロメタン、ジブロモクロロメタン、 ブロモホルム、総トリハロメタン、 (以上、トリハロメタン) クロロホルム生成能、 ブロモジクロロメタン生成能、 ジブロモクロロメタン生成能、 ブロモホルム生成能、 総トリハロメタン生成能 (以上、トリハロメタン生成能) アルミニウム、クロロ酢酸、ジクロロ酢酸、 トリクロロ酢酸、臭素酸、ホルムアルデヒド、 陰イオン界面活性剤、非イオン界面活性剤、 水温、pH

※ ヘキサン抽出物質については鉱物油類と動植物油脂類に分けて結果表示

(ウ) その他の試験 続き

試験名	試験回数	試料名	試験項目
脱水ケーキ、沈砂、し渣等有害物質試験	2回/年 (夏・冬期) 試料・項目により 1回/年	溶出試験: 埋立処分(海面除く) 沈砂 し渣 脱水ケーキ 脱硫剤(2種類) ボエフ(年1回) 溶出試験: 埋立処分 焼却灰 灰採取 含有試験: 沈砂 し渣 脱水ケーキ 焼却灰 灰採取	溶出試験: カドミウム、シアン、有機りん、鉛、六価クロム、 ひ素、総水銀、アルキル水銀、 PCB、トリクロロエチレン、テトラクロロエチレン、 ジクロロメタン、四塩化炭素、 1,2-ジクロロエタン、1,1-ジクロロエチレン、 シス-1,2-ジクロロエチレン、1,4-ジオキサン、 1,1,1-トリクロロエタン、1,1,2-トリクロロエタン、 1,3-ジクロロプロペン、チウラム、シマジン、 チオベンカルブ、ベンゼン、セレン 含有試験: ヘキサン抽出物質、けい素、アルミニウム、鉄、 カルシウム、マグネシウム、ナトリウム、カリウム、 チタン、りん、マンガン、塩素、クロム、鉛、ひ素、 セレン(以上、脱水ケーキ、焼却灰、採取灰[年1回]) 含水率、硫黄、熱しゃく減量 硫黄、ダイオキシン類、水銀 (以上、脱水ケーキ、焼却灰、採取灰) 含水率、水銀 (以上、沈砂、し渣[年1回])
排ガス等試験	1~2回/年 ダイオキシン類は1回/年	[ダイオキシン類] (夏期のみ) 3号焼却炉排出口 (煙突入口) 流入下水 放流水 返送水 [排ガス] 加温用ボイラー No.1温水ボイラー No.2温水ボイラー 3号焼却炉排出口 (煙突入口)	[ダイオキシン類] (3号焼却炉排出口、流入下水、放流水、 返送水) [排ガス] 排ガス温度、排ガス流速、水分量、 組成等(二酸化炭素、一酸化炭素、 酸素、窒素) 排ガス流量(湿り)、排ガス流量(乾き)、 ばいじん、硫黄酸化物、窒素酸化物 (以上、各ボイラー、3号焼却炉排出口) 塩化水素、シアン化水素、硫酸、ふっ素、 ひ素、水銀、全クロム、亜鉛、 (以上、3号焼却炉排出口のみ)
CODとUVの 相関試験	1回/年	放流口 UV計	COD (UV計の計測値とCOD実測結果より 直線回帰換算式と散布図を作成し、 相関・分散検定を行う)

(ウ) その他の試験 続き

試験名	試験回数	試料名	試験項目
クリプトスפורジウム試験	4回/年	放流水	クリプトスפורジウム
作業環境中のダイオキシン類試験	2回/年 (夏・冬期)	3号焼却炉-灰搬出 作業場所 脱水機棟2階 中央管理室	作業環境中のダイオキシン類として ガス状ダイオキシン類 粒子状ダイオキシン類 ガス状ダイオキシン類+粒子状 ダイオキシン類 (但し、冬期は粉塵濃度のみの測定とし、夏期に求めたD値を用いて濃度を算出する)
悪臭物質等試験	1回/年 (夏期)	敷地境界 排気ファン出口 脱臭装置: 入口 出口 作業環境: 沈砂池等 脱水機棟 排水中の悪臭: 放流水	天候・気温・温度、流速・流量、硫化水素等6物質、14物質、アセトアルデヒド、プロピオン酸 (以上、C.D系脱臭装置入口No.1、No.2、出口 E系脱臭装置入口、出口、沈査し渣処理棟脱臭装置入口、出口) 天候・気温・温度、流速・流量、硫化水素等6物質 (以上、加圧脱臭装置入口No.1、No.2、出口 脱水機棟脱臭装置入口No.1、No.2、出口 焼却炉脱臭装置入口、出口) 天候・気温・温度、流速・流量、硫化水素等6物質、プロピオン酸、2物質 (以上、第一ポンプ棟脱臭装置入口、出口 A.B系脱臭装置入口No.1、No.2、出口) 天候・気温・温度、流速・流量、硫化水素等6物質、プロピオン酸 (以上、沈砂池排気ファン出口、重力脱臭装置入口、出口) 天候・気温・温度、湿度、風向・風速、硫化水素等6物質、アセトアルデヒド、プロピオン酸、2物質 (以上、旧五間堀川付近敷地境界、ゲート棟北側敷地境界、濃縮棟西側敷地境界、焼却炉西側敷地境界、塩素混和池南側敷地境界、水処理棟東側敷地境界、急速ろ過棟東側敷地境界、公園駐車場東側敷地境界) 天候・気温・温度、流速・流量、排水中の悪臭4物質 (以上、放流水1)

注) 硫化水素等6物質: アンモニア、メチルメルカプタン、硫化水素、硫化メチル、二硫化メチル、トリメチルアミン
 14物質: プロピオンアルデヒド、ノルマルブチルアルデヒド、イソブチルアルデヒド、ノルマルバレールアルデヒド、イソバレールアルデヒド、イソブタノール、酢酸エチル、メチルイソブチルケトン、トルエン、スチレン、キシレン、ノルマル酪酸、ノルマル吉草酸、イソ吉草酸
 4物質: プロピオンアルデヒド、ノルマルブチルアルデヒド、イソバレールアルデヒド、ノルマル酪酸
 2物質: ノルマル酪酸、ノルマル吉草酸
 排水中の悪臭4物質: メチルメルカプタン、硫化水素、硫化メチル、二硫化メチル

(ウ) その他の試験 続き

試験名	試験回数	試料名	試験項目
再生利用水試験	4回/年 (毎四半期)	急ろ処理水としての 修景用水(アメニティ 送水) 水洗用水(公園送 水)	濁度、pH、外観、臭気 (以上、修景用水・水洗用水) 大腸菌群、色度 (以上、修景用水) 大腸菌、残留塩素[遊離、結合] (以上、水洗用水)

(エ) 試料採取時刻

試験種類	採取時刻及び方法
平常試験	24時間混合試料 (有機塩素系化合物についてはスポット採取)
中試験	
富栄養化試験	
有害物質等試験	
活性汚泥試験	スポット採水(9時30分頃)
再生利用水試験	
活性汚泥(Kr)試験	適時採水
活性汚泥生物試験	
微量有機塩素化合物等試験	
CODとUVの相関分析試験	
クリプトスポリジウム試験	
汚泥・返送水試験	スポット採取 (施設運転状況により適時採取)
汚泥・返送水中試験	
消化ガス試験	適時採取
その他のガス状検体	
脱水ケーキ、沈砂、し渣等	
焼却灰等の固形試料	

イ. 試験方法

(ア) 平常試験・中試験・富栄養化試験

試験項目	単位	試験方法	備考
水温	℃	規格7.2	
透視度	度	下水2.1.6	
pH	—	規格12.1	ガラス電極法
DO	mg/L	下水2.1.19.2	
BOD	mg/L	規格21	
炭素系BOD	mg/L	規格21備考1	
溶解性BOD	mg/L	規格21	試料をガラス繊維ろ紙にてろ過後分析
COD	mg/L	規格17	
溶解性COD	mg/L	規格17	試料をガラス繊維ろ紙にてろ過後分析
蒸発残留物	mg/L	下水2.1.9	
強熱減量	mg/L	下水2.1.11	
SS	mg/L	告示59号付表9	ガラス繊維ろ紙法
大腸菌群数	個/cm ³	省令第1号又はこれに準ずる方法	
全窒素	mg/L	規格45.1又は45.2	
アンモニア性窒素	mg/L	規格42.2, 42.3又は42.5	
亜硝酸性窒素	mg/L	規格43.1	イオンクロマトグラフ法
硝酸性窒素	mg/L	規格43.2.5	イオンクロマトグラフ法
有機性窒素	mg/L	規格44	ケルダール窒素法
全りん	mg/L	規格46.3	ペルオキシ二硫酸カリウムによる分解法
りん酸イオン態りん	mg/L	下水2.1.30.1	
塩化物イオン	mg/L	下水2.1.31.3	イオンクロマトグラフ法
硫酸イオン	mg/L	下水2.1.32.4	イオンクロマトグラフ法
よう素消費量	mg/L	省令第1号	
アルカリ度	mg/L	下水2.1.15.1	総アルカリ度
残留塩素・遊離残留塩素	mg/L	下水2.1.37.1	ジエチル-ρ-フェニレンジアミン法

(イ) 活性汚泥試験

試験項目	単位	試験方法	備考
水温	℃	下水4.1.2	
pH	—	下水4.1.4	ガラス電極法
ML(RS)SS	mg/L	下水4.1.6.1	遠心分離法
ML(RS)VSS	mg/L	下水4.1.7	
ML(RS)VSS/ML(RS)SS	%	下水4.1.7	
SV	%	下水4.1.8.1	活性汚泥容量率
SVI	—	下水4.1.8.2	汚泥容量指標
SDI	—	下水4.1.8.3	汚泥密度指標
MLDO	mg/L	下水4.1.9.1	隔膜電極法
K _r	mgO ₂ /h・g	下水4.1.10.1	隔膜電極法
r _r	mgO ₂ /h・L	下水4.1.10.1	隔膜電極法
K _{La}	1/h	下水4.2.1	
ORP	mV	下水4.1.5	
浮上時間	min	—	

(ウ) 汚泥試験・汚泥中試験

試験項目	単位	試験方法	備考
水温 ▲	℃	下水5.1.2	ガラス製棒状温度計
pH ▲	—	下水5.1.5	ガラス電極法
COD ※	mg/L	下水2.1.22.1	
蒸発残留物 ※	mg/L	下水5.1.6	
強熱残留物 ※	mg/L	下水5.1.7	
強熱減量 ※	mg/L	下水5.1.8	
SS ※	mg/L	下水5.1.9	ガラス繊維ろ紙法
溶解性物質 ※	mg/L	下水2.1.13	
アルカリ度 ▲	mg/L	下水5.1.13	
固形分 ●	%	下水5.1.6	
含水率 ◎	%	下水5.1.6	
有機分 ●	%	下水5.1.8	
無機分 ●	%	下水5.1.7	
BOD ※	mg/L	下水2.1.21.1	
炭素系BOD ※	mg/L	下水2.1.21.2	
有機性窒素 ※	mg/L	下水2.1.28	
全窒素	mg/L	下水5.1.18	
揮発性有機酸 △	mg/L	下水5.1.14	
アンモニア性窒素 ※	mg/L	下水5.1.17	
全りん	mg/L	下水5.1.19.2	
りん酸イオン態りん ※	mg/L	下水2.1.30.1	
全窒素 ◎	%	下水5.1.18	
全りん ◎	%	下水5.1.19.2	

※は分離液のみ ●は汚泥のみ ◎は脱水ケーキのみ ▲は脱水ケーキを除く △供給汚泥、脱水ケーキを除く

(エ) 消化ガス試験

試験項目	単位	試験方法	備考
メタン	%	下水5.5.2.1	ガスクロマトグラフ法
水素	%	下水5.5.2.1	ガスクロマトグラフ法
二酸化炭素	%	下水5.5.2.1	ガスクロマトグラフ法
酸素	%	下水5.5.2.1	ガスクロマトグラフ法
窒素	%	下水5.5.2.1	ガスクロマトグラフ法
硫化水素	ppm	下水5.5.3.4	検知管法

(オ) 有害物質等試験

試験項目	単位	試験方法	備考
カドミウム	mg/L	規格55.3又は55.4	
シアン	mg/L	規格38.1.2, 38.3,38.5	
有機りん	mg/L	告示64号 付表1	
鉛	mg/L	規格54.3又は54.4	
六価クロム	mg/L	規格65.2.1	ジフェニルカルバジド吸光光度法
ひ素	mg/L	規格61.2又は61.4	
総水銀	mg/L	告示59号 付表2	
アルキル水銀	mg/L	告示59号 付表3, 64号 付表3	
PCB	mg/L	規格K0093又は告示59号付表4	
トリクロロエチレン	mg/L	規格K0125.5	
テトラクロロエチレン	mg/L	規格K0125.5	
ジクロロメタン	mg/L	規格K0125.5	
四塩化炭素	mg/L	規格K0125.5	
1,2-ジクロロエタン	mg/L	規格K0125.5	
1,1-ジクロロエチレン	mg/L	規格K0125.5	
シス-1,2-ジクロロエチレン	mg/L	規格K0125.5	
1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	規格K0125.5	
1,1,2-トリクロロエタン	mg/L	規格K0125.5	
1,3-ジクロロプロペン	mg/L	規格K0125.5	
シマジン	mg/L	告示59号 付表6	
チウラム	mg/L	告示59号 付表5	
チオベンカルブ	mg/L	告示59号 付表6	
ベンゼン	mg/L	規格K0125.5	
セレン	mg/L	規格67.2又は67.4	
ふっ素	mg/L	規格34.1又は34.3,34.4	
ほう素	mg/L	規格47.3又は47.4	
1,4-ジオキサン	mg/L	告示59号 付表8	
油分	mg/L	告示64号 付表4	
フェノール類	mg/L	規格28.1	
銅	mg/L	規格52.4又は52.5	
亜鉛	mg/L	規格53.3又は53.4	
溶解性鉄	mg/L	規格57.4 備考14	
溶解性マンガン	mg/L	規格56.4 備考8又は56.5備考9	
全クロム	mg/L	規格65.1.4 又は65.1.5	
ニッケル	mg/L	規格59.3又は59.4	
BOD	mg/L	規格21	
COD	mg/L	規格17	
SS	mg/L	告示59号 付表9	
全窒素	mg/L	規格45.1又は45.2	
全りん	mg/L	規格46.3.1	
大腸菌群数	個/cm ³	省令第1号又はこれに準ずる方法	

(カ) 管渠下水水質試験

試験項目	単位	試験方法	備考
pH	—	下水2.1.8	ガラス電極法
BOD	mg/L	下水2.1.21.1	
SS	mg/L	下水2.1.12.1	ガラス繊維ろ紙法
ノルマルヘキサン抽出物質(鉱油類)	mg/L	告示64号 付表4及び規格附属書1.Ⅱ.1	
ノルマルヘキサン抽出物質(動植物油脂類)		告示64号 付表4及び規格附属書1.Ⅱ.2	
全窒素	mg/L	下水2.1.29	
アンモニア性窒素	mg/L	下水2.1.25	
亜硝酸性窒素	mg/L	下水2.1.26	
硝酸性窒素	mg/L	下水2.1.27	
全りん	mg/L	規格46.3	
よう素消費量	mg/L	下水2.1.35	
硫酸イオン	mg/L	下水2.1.32.4	
フェノール類	mg/L	規格28.1	
銅	mg/L	規格52.4又は52.5	
亜鉛	mg/L	規格53.3又は53.4	
鉄(溶解性)	mg/L	規格57.4 備考 14	
マンガン(溶解性)	mg/L	規格56.4 備考 8又は56.5備考9	
全クロム	mg/L	規格65.1.4又は65.1.5	
ニッケル	mg/L	規格59.3又は59.4	
カドミウム	mg/L	規格55.3又は55.4	
シアン	mg/L	規格38.1.2, 38.3,38.5	
有機りん	mg/L	告示64号 付表1	
鉛	mg/L	規格54.3又は54.4	
六価クロム	mg/L	規格65.2.1	
ひ素	mg/L	規格61.2又は61.4	
総水銀	mg/L	告示59号 付表2	
トリクロロエチレン	mg/L	規格K0125.5	
テトラクロロエチレン	mg/L	規格K0125.5	
ジクロロメタン	mg/L	規格K0125.5	
四塩化炭素	mg/L	規格K0125.5	
1,2-ジクロロエタン	mg/L	規格K0125.5	
1,1-ジクロロエチレン	mg/L	規格K0125.5	
シス-1,2-ジクロロエチレン	mg/L	規格K0125.5	
1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	規格K0125.5	
1,1,2-トリクロロエタン	mg/L	規格K0125.5	
1,3-ジクロロプロペン	mg/L	規格K0125.5	
ベンゼン	mg/L	規格K0125.5	
セレン	mg/L	規格67.2又は67.4	
ほう素	mg/L	規格47.3又は47.4	
ふっ素	mg/L	規格34.1又は34.3,34.4	
1,4-ジオキサン	mg/L	告示59号 付表8	

(キ) 再生利用水試験

試験項目	単位	試験方法	備考
大腸菌群数	個/100ml	下水6.4.2	
色度	度	下水2.1.4	
濁度	度	下水2.1.5	
pH	—	規格12.1	ガラス電極法
外観	—	下水2.1.3	
臭気	—	下水2.1.7	
大腸菌	—	上水試験方法V.1.5.2	
残留塩素・遊離残留塩素	mg/L	下水2.1.37.1	ジエチル- ρ -フェニレンジアミン法

(ク) 微量有機塩素化合物等試験

試験項目	単位	試験方法	備考
クロロホルム	mg/L	告示261号 別表15	
ブロモジクロロメタン	mg/L	告示261号 別表15	
ジブロモクロロメタン	mg/L	告示261号 別表15	
ブromoホルム	mg/L	告示261号 別表15	
総トリハロメタン	mg/L	告示261号 別表15	
クロロホルム生成能	mg/L	告示219号	
ブロモジクロロメタン生成能	mg/L	告示219号	
ジブロモクロロメタン生成能	mg/L	告示219号	
ブromoホルム生成能	mg/L	告示219号	
総トリハロメタン生成能	mg/L	告示219号	
アルミニウム	mg/L	告示261号 別表5	ICP-発光分光分析法
クロロ酢酸	mg/L	告示261号 別表17	溶媒抽出-GC-MS法
ジクロロ酢酸	mg/L	告示261号 別表17	溶媒抽出-GC-MS法
トリクロロ酢酸	mg/L	告示261号 別表17	溶媒抽出-GC-MS法
臭素酸	mg/L	告示261号 別表18	イオンクロマト-ポストカラム吸光光度法
ホルムアルデヒド	mg/L	告示261号 別表19	溶媒抽出-誘導体化-GC-MS法
陰イオン界面活性剤	mg/L	下水2.1.41.1	メチレンブルー吸光光度法
非イオン界面活性剤	mg/L	告示261号 別表28	
水温	℃	下水2.1.2	
pH	—	下水2.1.8	ガラス電極法

(ケ) 自動計測器による汚濁負荷量測定

試験項目	単位	試験方法	備考
COD汚濁負荷量	kg/日	昭和54年環境庁告示第20号	
T-N汚濁負荷量	kg/日	平成13年環境省告示第77号	
T-P汚濁負荷量	kg/日	平成13年環境省告示第78号	

(コ) クリプトスポリジウム試験

試験項目	単位	試験方法	備考
クリプトスポリジウム	個/L	下水処理のクリプトスポリジウム対策に関する暫定方針(案)	

(サ) 脱水ケーキ、沈砂、し渣等有害物質 [溶出試験]

試験項目	単位	試験方法	備考
カドミウム	mg/L	規格55.3	
シアン	mg/L	規格38.1.2, 38.3,38.5	
有機りん	mg/L	告示64号 付表1	
鉛	mg/L	規格54.3	
六価クロム	mg/L	規格65.2.1	ジフェニルカルバジド吸光光度法
ひ素	mg/L	規格61.3,61.4	
総水銀	mg/L	告示59号 付表2	
アルキル水銀	mg/L	告示59 付表3告示64 付表3	
PCB	mg/L	規格K0093又は告示59号付表4	
トリクロロエチレン	mg/L	規格K0125.5	
テトラクロロエチレン	mg/L	規格K0125.5	
ジクロロメタン	mg/L	規格K0125.5	
四塩化炭素	mg/L	規格K0125.5	
1,2-ジクロロエタン	mg/L	規格K0125.5	
1,1-ジクロロエチレン	mg/L	規格K0125.5	
シス-1,2-ジクロロエチレン	mg/L	規格K0125.5	
1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	規格K0125.5	
1,1,2-トリクロロエタン	mg/L	規格K0125.5	
1,3-ジクロロプロペン	mg/L	規格K0125.5	
チウラム	mg/L	告示59号 付表5	
シマジン	mg/L	告示59号 付表6	
チオベンカルブ	mg/L	告示59号 付表6	
ベンゼン	mg/L	規格K0125.5	
セレン	mg/L	規格67.2	
ほう素	mg/L	規格47.3	
ふっ素	mg/L	規格34.1又は34.3,34.4	
1,4-ジオキサン	mg/L	告示59号 付表8	

(シ) 脱水ケーキ、沈砂、し渣等有害物質 [含有試験]

試験項目	単位	試験方法	備考
油分	mg/kg	下水5.1.24	
含水率	%	下水5.1.6	
熱しゃく減量	%	下水5.1.8	昭和52年11月4日環境整第95号厚生省 環境衛生局水道環境部環境整備課長通知
けい素	%	下水3.2.28	
アルミニウム	%	ICP発光分光分析法	
鉄	%	ICP発光分光分析法	
カルシウム	%	ICP発光分光分析法	
ナトリウム	%	ICP発光分光分析法	
マグネシウム	%	ICP発光分光分析法	
硫黄	%	下水5.1.22	
カリウム	%	ICP発光分光分析法	
チタン	%	ICP発光分光分析法	

(シ) 脱水ケーキ、沈砂、し渣等有害物質 [含有試験] (続き)

試験項目	単位	試験方法	備考
りん	%	下水5.1.19	
マンガン	mg/kg	ICP発光分光分析法	
塩素	%	下水5.1.21	
クロム	%	ICP発光分光分析法	
鉛	mg/kg	ICP発光分光分析法	
ひ素	mg/kg	水素化物発生原子吸光法	
セレン	mg/kg	水素化物発生原子吸光法	
水銀	mg/kg	底質調査方法Ⅱ5.14.1.2	
ダイオキシン類	ng-TEQ/g	告示第192号別表	

(ス) 排ガス等試験

試験項目	単位	試験方法	備考
CO ₂	%	規格K0301.7.1	オルザット法
O ₂	%	規格K0301.7.1	オルザット法
CO	%	規格K0098.7.2	
N ₂	%	規格K0301.7.1	オルザット法
排ガス温度	℃	規格Z8808.6	
排ガス流速	m/s	規格Z8808.8	
水分量	%	規格Z8808.7.1	吸湿管法
(湿り)流量	Nm ³ /h	規格Z8808.8.4.1(a)	
(乾き)流量	Nm ³ /h	規格Z8808.8.4.2	
ばいじん	g/h	規格Z8808.10,11	
硫黄酸化物	cm ³ /Nm ³	規格K0103.7.1	
窒素酸化物	cm ³ /Nm ³	規格K0104.7.3	
塩化水素	cm ³ /Nm ³	規格K0107.7	
	mg/Nm ³		
シアン	mg/Nm ³	規格K0109.7	
硫酸	mg/Nm ³	規格K0103.7.1 準拠	イオンクロマトグラフ法
ふっ素	mg/Nm ³	規格K0105.7.1	ランタン-アリザリコンプレキソン吸光光度法
ひ素	mg/Nm ³	規格K0083.14.2	
総水銀	mg/Nm ³	告示94号	
全クロム	mg/Nm ³	規格K0083.12.4,12.5	
亜鉛	mg/Nm ³	規格K0083準拠	
ダイオキシン類(水質)	pg-TEQ/L	規格K0312	
ダイオキシン類(排ガス)	ng-TEQ/m ³	規格K0311	

(七) 悪臭物質等試験

試験項目	単位	試験方法	備考
アンモニア	volppm	告示9号 別表1	
メチルメルカプタン	volppm	告示9号 別表2	
硫化水素	volppm	告示9号 別表2	
硫化メチル	volppm	告示9号 別表2	
二硫化メチル	volppm	告示9号 別表2	
トリメチルアミン	volppm	告示9号 別表3	
アセトアルデヒド	volppm	告示9号 別表4	
プロピオンアルデヒド	volppm	告示9号 別表4	
ノルマルブチルアルデヒド	volppm	告示9号 別表4	
イソブチルアルデヒド	volppm	告示9号 別表4	
ノルマルバレールアルデヒド	volppm	告示9号 別表4	
イソバレールアルデヒド	volppm	告示9号 別表4	
イソブタノール	volppm	告示9号 別表5,9,10	
酢酸エチル	volppm	告示9号 別表6,9,10	
メチルイソブチルケトン	volppm	告示9号 別表6,9,10	
スチレン	volppm	告示9号 別表7,10	
キシレン	volppm	告示9号 別表7,9,10	
トルエン	volppm	告示9号 別表7,9,10	
プロピオン酸	volppm	告示9号 別表8	
ノルマル酪酸	volppm	告示9号 別表8	
ノルマル吉草酸	volppm	告示9号 別表8	
イソ吉草酸	volppm	告示9号 別表8	
硫化水素(排水)	mg/L	告示9号 別表2	
メチルメルカプタン(排水)	mg/L	告示9号 別表2	
硫化メチル(排水)	mg/L	告示9号 別表2	
二硫化メチル(排水)	mg/L	告示9号 別表2	

(ソ) 作業環境中のダイオキシン類試験

試験項目	単位	試験方法	備考
ダイオキシン類(夏期)	pg-TEQ/m ³	基発第401号の2	
ダイオキシン類(冬期)	pg-TEQ/m ³	総粉塵D値換算	粉塵濃度を測定しD値を求める

注)

下	水	: 下水試験方法
規	格	: 日本産業規格K0102 工場排水試験方法
規	格	K 0083 : 日本産業規格K0083 排ガス中の金属分析方法
規	格	K 0093 : 日本産業規格K0093 用水排水中のポリクロロビフェニル(PCB)の試験方法
規	格	K 0098 : 日本産業規格K0098 排ガス中の一酸化炭素分析方法
規	格	K 0103 : 日本産業規格K1013 排ガス中の硫黄酸化物分析方法
規	格	K 0104 : 日本産業規格K0104 排ガス中の窒素酸化物分析方法
規	格	K 0105 : 日本産業規格K0105 排ガス中のふっ素化合物分析方法
規	格	K 0107 : 日本産業規格K0107 排ガス中の塩化水素分析方法
規	格	K 0109 : 日本産業規格K0109 排ガス中のシアン化水素分析方法
規	格	K 0301 : 日本産業規格K0301 排ガス中の酸素分析方法
規	格	K 0125 : 日本産業規格K0125 用水・排水中の揮発性有機化合物試験方法
規	格	K 0311 : 日本産業規格K0311 排ガス中のダイオキシン類の測定方法
規	格	K 0312 : 日本産業規格K0312 産業用水・工場排水中のダイオキシン類の測定方法
規	格	Z 8808 : 日本産業規格Z8813 排ガス中のダスト濃度の測定方法
省	令	第 1 号 : 昭和37年12月17日厚生省・建設省令第1号「下水の水質の検定方法に関する省令」
告	示	9 号 : 昭和47年5月30日 環境庁告示第9号 [特定悪臭物質の測定の方法]
告	示	59 号 : 昭和46年12月28日 環境庁告示59号 [水質汚濁に係る環境基準について]
告	示	64 号 : 昭和49年9月30日 環境庁告示64号 [排水基準を定める省令の規定に基づく環境大臣が定める排水基準に係る検定方法]
告	示	192 号 : 平成4年7月3日 厚生省告示第192号 [特別管理一般廃棄物及び特別管理産業廃棄物に係る基準の検定方法]
告	示	261 号 : 平成15年7月22日 厚生労働省告示第261号 [水質基準に関する省令の規定に基づき厚生労働大臣が定める方法]
告	示	219 号 : 平成6年7月4日 厚生労働省告示219号 [水質基準に関する省令の表の上欄に掲げる事項以外の事項に係る水質の検査の方法]
告	示	94 号 : 平成28年9月26日 環境省告示第94号 [排出ガス中の水銀の測定法]
基	発	401 号 : 平成13年4月 厚生労働省基発401号の2 [廃棄物焼却施設内作業におけるダイオキシン類ばく露防止対策要綱]
上	水	試験方法 : 上水試験方法 2001年版 特定酵素基質培地法 XGal-MUG法

(3) 数値の取り扱い方法

(ア) 有効数字について

- ① 気温、水温(温度)、pHは、読み取り数値を小数点以下1桁とし、読み取った数値は全て有効数字である。
- ② 分析操作によって得られた有効数字は、項目ごとの(別表)に示す桁数とし、その下の桁をJIS Z-8401により丸める。
 - ・生活環境保全に関する項目のうち(別表1)に示す項目は、原則として3桁とする。
 - ・活性汚泥項目(別表2)は原則として3桁とする。
 - ・その他重金属は、2桁とする。
- ③ 報告最小位は、項目ごと別表(1~3)に示し、報告最小位の下を、JIS Z-8401により丸める。
- ④ 定量下限値を下回る数値は、切捨てとし、「<定量下限値」で表示する。

(イ) 平均値について

- ① 報告値を用いて平均値を算出し、有効数字のその下の桁を四捨五入とする。
- ② 平均値については、定量下限値未満の数値は「0」として算出し、平均値が定量下限値未満となる場合は「<定量下限値」と表示する。
(透視度(>100)については、「100」として算出する。
- ③ 最大値、最小値、平均値の表記は「最大、最小、平均」とする。

(別表1)

試 験 項 目	(単位)	記 載 方 法		
		有 効 数 字	最 小 位	最 小 数 字
pH		全桁	小数点以下1桁	-
BOD	(mg/L)	3桁	〃	0.1
SS	(mg/L)	3〃	整数1位	<1
大腸菌群数	(個/cm ³)	2〃	〃	0

(別表2)

試 験 項 目	(単位)	記 載 方 法		
		有 効 数 字	最 小 位	最 小 数 字
水温	(℃)	全桁	小数点以下1桁	-
ML(RS)SS	(mg/L)	3桁	整数1位	0
ML(RS)VSS	(mg/L)	3〃	〃	0
ML(RS)VSS/ML(RS)SS	(%)	3〃	小数点以下1桁	0.0
SV	(%)	2〃	整数1位	0
SVI		3〃	〃	0
MLDO	(mg/L)	2〃	小数点以下1桁	0.0

(別表3)

区分	試 験 項 目	定量限界 (mg/L)	記 載 方 法		
			有効数字	最 小 位	最小数字
有 害 物 質	カドミウム	0.001	2桁	小数点以下3桁	<0.001
	シアン	0.05	2桁	〃 2桁	<0.05
	有機りん	0.01	2桁	〃 2桁	<0.01
	鉛	0.006	2桁	〃 3桁	<0.006
	六価クロム	0.04	2桁	〃 2桁	<0.04
	ひ素	0.001	2桁	〃 3桁	<0.001
	総水銀	0.0005	2桁	〃 4桁	<0.0005
	アルキル水銀	0.0005	2桁	〃 4桁	<0.0005
	PCB	0.0005	2桁	〃 4桁	<0.0005
	トリクロロエチレン	0.008	2桁	〃 3桁	<0.008
	テトラクロロエチレン	0.002	2桁	〃 3桁	<0.002
	ジクロロメタン	0.002	2桁	〃 3桁	<0.002
	四塩化炭素	0.0002	2桁	〃 4桁	<0.0002
	1,2-ジクロロエタン	0.0004	2桁	〃 4桁	<0.0004
1,1-ジクロロエチレン	0.002	2桁	〃 3桁	<0.002	
シス-1,2-ジクロロエチレン	0.004	2桁	〃 3桁	<0.004	
1,1,1-トリクロロエタン	0.03	2桁	〃 2桁	<0.03	
1,1,2-トリクロロエタン	0.0006	2桁	〃 4桁	<0.0006	
1,3-ジクロロプロペン	0.0002	2桁	〃 4桁	<0.0002	
チウラム	0.0006	2桁	〃 4桁	<0.0006	
シマジン	0.0003	2桁	〃 4桁	<0.0003	
チオベンカルブ	0.002	2桁	〃 3桁	<0.002	
ベンゼン	0.001	2桁	〃 3桁	<0.001	
セレン	0.001	2桁	〃 3桁	<0.001	
ほう素	0.01	2桁	〃 2桁	<0.01	
ふっ素	0.5(流入下水)	2桁	〃 1桁	<0.5	
	0.1(放流水)	2桁	〃 1桁	<0.1	
1,4-ジオキサン	0.05	2桁	〃 2桁	<0.05	
油分	0.5	2桁	〃 1桁	<0.5	
フェノール類	0.02	2桁	〃 2桁	<0.02	
銅	0.02	2桁	〃 2桁	<0.02	
亜鉛	0.02	2桁	〃 2桁	<0.02	
溶解性鉄	0.08	2桁	〃 2桁	<0.08	
全クロム	0.03	2桁	〃 2桁	<0.03	
ニッケル	0.05	2桁	〃 2桁	<0.05	
ダイオキシン類(注)	0.00001	2桁	〃 5桁	<0.00001	
有 害 物 質 以 外 の も の	油分(鉱油類含有量)	0.5	2桁	〃 1桁	<0.5
	油分(動植物油脂類含有量)	0.5	2桁	〃 1桁	<0.5
	フェノール類	0.02	2桁	〃 2桁	<0.02
	銅	0.02	2桁	〃 2桁	<0.02
	亜鉛	0.02	2桁	〃 2桁	<0.02
	溶解性鉄	0.08	2桁	〃 2桁	<0.08
	溶解性マンガン	0.01	2桁	〃 2桁	<0.01
	全クロム	0.03	2桁	〃 2桁	<0.03
	全窒素	0.1	3桁	〃 1桁	<0.1
	全りん	0.01	3桁	〃 2桁	<0.01
	ニッケル	0.05	2桁	〃 2桁	<0.05
	硫酸イオン	0.1	3桁	〃 1桁	<0.1
	よう素消費量	0.1	3桁	〃 1桁	<0.1
	陰イオン界面活性剤	0.1	2桁	〃 1桁	<0.1
非イオン界面活性剤	0.02	2桁	〃 2桁	<0.02	

(注). ダイオキシン類(排水中)のみ単位はpg-TEQ/L

(4) 試験結果

ア 流入下水

令和4年度

区分	試験項目	令和4年4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		令和5年1月		2月		3月		回数	年最大 (注)	年平均 (注)
		平均	最大	平均	最大	平均	最大	平均	最大	平均	最大	平均	最大	平均	最大	平均	最大	平均	最大	平均	最大	平均	最大	平均	最大			
技術上の基準項目	pH	7.2	7.5	7.3	7.4	7.3	7.4	7.3	7.5	7.3	7.4	7.3	7.5	7.3	7.5	7.4	7.5	7.4	7.5	7.4	7.6	7.4	7.5	7.4	7.5	121	7.6	7.3
	月最小	—	(7.1)	—	(7.1)	—	(7.2)	—	(7.2)	—	(7.2)	—	(7.2)	—	(7.1)	—	(7.2)	—	(7.1)	—	(7.3)	—	(7.3)	—	(7.3)	—	(7.1)	
	BOD (mg/L)	127	165	131	148	116	128	106	120	104	120	93.8	115	117	126	124	149	126	146	134	152	137	151	137	163	93	165	121
	SS (mg/L)	85	122	96	124	85	96	77	92	80	96	70	88	85	96	93	122	91	112	89	110	101	116	96	120	121	124	87
	大腸菌群数 (個/cm ³)	110,000	130,000	150,000	200,000	140,000	170,000	190,000	280,000	180,000	220,000	190,000	290,000	170,000	250,000	190,000	260,000	170,000	250,000	180,000	300,000	160,000	220,000	140,000	200,000	67	300,000	160,000
	全窒素 (mg/L)	25.0	28.7	26.0	28.7	20.4	21.5	18.8	21.4	23.1	26.5	20.6	23.8	22.7	24.0	23.9	24.3	24.3	25.9	28.4	34.3	26.3	26.9	26.9	29.2	46	34.3	23.9
	全りん (mg/L)	2.76	3.01	2.95	3.33	2.38	2.54	2.06	2.41	2.55	2.84	2.39	2.84	2.67	2.80	2.67	2.74	2.71	2.82	2.92	3.52	2.80	2.95	2.90	3.16	46	3.52	2.64
有害物質	カドミウム (mg/L)			< 0.001	< 0.001					< 0.001	< 0.001										< 0.001	< 0.001			4	< 0.001	< 0.001	
	シアン (mg/L)			< 0.05	< 0.05					< 0.05	< 0.05											< 0.05	< 0.05			4	< 0.05	< 0.05
	有機りん (mg/L)			< 0.01	< 0.01					< 0.01	< 0.01											< 0.01	< 0.01			4	< 0.01	< 0.01
	鉛 (mg/L)	< 0.006	< 0.006	< 0.006	< 0.006	< 0.006	< 0.006	< 0.006	< 0.006	< 0.006	< 0.006	< 0.006	< 0.006	< 0.006	< 0.006	< 0.006	< 0.006	< 0.006	< 0.006	< 0.006	< 0.006	< 0.006	< 0.006	< 0.006	< 0.006	24	< 0.006	< 0.006
	六価クロム (mg/L)			< 0.04	< 0.04					< 0.04	< 0.04											< 0.04	< 0.04			4	< 0.04	< 0.04
	ひ素 (mg/L)	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	24	< 0.005	< 0.005
	総水銀 (mg/L)			< 0.0005	< 0.0005					< 0.0005	< 0.0005											< 0.0005	< 0.0005			4	< 0.0005	< 0.0005
	アルキル水銀 (mg/L)			< 0.0005	< 0.0005					< 0.0005	< 0.0005											< 0.0005	< 0.0005			4	< 0.0005	< 0.0005
	P C B (mg/L)			< 0.0005	< 0.0005					< 0.0005	< 0.0005											< 0.0005	< 0.0005			4	< 0.0005	< 0.0005
	トリクロエチレン (mg/L)			< 0.008	< 0.008					< 0.008	< 0.008											< 0.008	< 0.008			4	< 0.008	< 0.008
	テトラクロエチレン (mg/L)	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	24	< 0.002	< 0.002
	ジクロロメタン (mg/L)	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	24	< 0.002	< 0.002
	四塩化炭素 (mg/L)			< 0.0002	< 0.0002					< 0.0002	< 0.0002											< 0.0002	< 0.0002			4	< 0.0002	< 0.0002
	1,2-ジクロロエタン (mg/L)			< 0.0004	< 0.0004					< 0.0004	< 0.0004											< 0.0004	< 0.0004			4	< 0.0004	< 0.0004
	1,1-ジクロロエチレン (mg/L)			< 0.002	< 0.002					< 0.002	< 0.002											< 0.002	< 0.002			4	< 0.002	< 0.002
	シス-1,2-ジクロロエチレン (mg/L)			< 0.004	< 0.004					< 0.004	< 0.004											< 0.004	< 0.004			4	< 0.004	< 0.004
	1,1,1-トリクロロエタン (mg/L)			< 0.03	< 0.03					< 0.03	< 0.03											< 0.03	< 0.03			4	< 0.03	< 0.03
	1,1,2-トリクロロエタン (mg/L)			< 0.0006	< 0.0006					< 0.0006	< 0.0006											< 0.0006	< 0.0006			4	< 0.0006	< 0.0006
	1,3-ジクロロプロペン (mg/L)			< 0.0002	< 0.0002					< 0.0002	< 0.0002											< 0.0002	< 0.0002			4	< 0.0002	< 0.0002
	チウラム (mg/L)			< 0.0006	< 0.0006					< 0.0006	< 0.0006											< 0.0006	< 0.0006			4	< 0.0006	< 0.0006
	シマジン (mg/L)			< 0.0003	< 0.0003					< 0.0003	< 0.0003											< 0.0003	< 0.0003			4	< 0.0003	< 0.0003
	チオベンカルブ (mg/L)			< 0.002	< 0.002					< 0.002	< 0.002											< 0.002	< 0.002			4	< 0.002	< 0.002
	ベンゼン (mg/L)			< 0.001	< 0.001					< 0.001	< 0.001											< 0.001	< 0.001			4	< 0.001	< 0.001
セレン (mg/L)	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	24	< 0.001	< 0.001	
ほう素 (mg/L)	0.08	0.08	0.07	0.07	0.07	0.07	0.07	0.07	0.07	0.07	0.07	0.08	0.07	0.07	0.08	0.08	0.08	0.08	0.08	0.08	0.08	0.08	0.08	0.08	24	0.08	0.07	
ふっ素 (mg/L)	< 0.1	< 0.1	0.1	0.1	< 0.1	< 0.1	0.1	0.1	< 0.1	< 0.1	0.1	0.1	0.1	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	24	0.2	0.1	
アンモニア性窒素等含有量 (mg/L)	15.9	17.1	16.3	18.3	12.9	13.8	11.7	13.2	14.4	16.6	13.1	14.5	14.7	15.7	15.9	16.3	16.2	16.6	19.6	24.4	17.7	18.0	17.5	18.9	46	24.4	15.5	
1,4-ジオキサン (mg/L)			< 0.005	< 0.005					< 0.005	< 0.005											< 0.005	< 0.005			4	< 0.005	< 0.005	
ダイオキシン類 (pg-TEQ/L)					0.023	0.023																			1	0.023	0.023	
有害物質以外のもの	油分(鉱油類含有量) (mg/L)			< 0.5	< 0.5					< 0.5	< 0.5										< 0.5	< 0.5			4	< 0.5	< 0.5	
	油分(動植物油脂類含有量) (mg/L)			19	19					14	14										11	11			4	19	15	
	フェノール類 (mg/L)			0.02	0.02					0.03	0.03										0.04	0.04			4	0.04	0.03	
	銅 (mg/L)			0.03	0.03					0.03	0.03										0.03	0.03			4	0.03	0.03	
	亜鉛 (mg/L)			0.06	0.06					0.06	0.06										0.06	0.06			4	0.07	0.06	
	溶解性鉄 (mg/L)			0.23	0.23					0.24	0.24										0.23	0.23			4	0.26	0.24	
	溶解性マンガン (mg/L)			0.05	0.05					0.06	0.06										0.06	0.06			4	0.06	0.06	
	全クロム (mg/L)			< 0.03	< 0.03					< 0.03	< 0.03											< 0.03	< 0.03			4	< 0.03	< 0.03
	ニッケル (mg/L)			< 0.05	< 0.05					< 0.05	< 0.05											< 0.05	< 0.05			4	< 0.05	< 0.05
	硫酸イオン (mg/L)	23.6	25.6	23.4	24.3	22.3	23.2	21.7	22.2	22.5	23.4	22.8	23.5	24.0	24.2	24.1	25.7	25.6	26.2	24.4	25.5	25.2	26.4	22.9	23.0	24	26.4	23.5
よう素消費量 (mg/L)	7.4	8.1	8.0	8.3	6.9	6.9	6.1	6.5	8.4	8.7	5.4	6.2	8.8	11.1	8.0	8.3	8.0	9.0	7.9	9.5	9.0	9.3	10.5	11.6	24	11.6	7.8	

(注)年最大、年平均はそれぞれ全データの最大、全データの平均を表す。

ウ 汚濁負荷量測定結果 (合計)

(1) COD

項目 月	COD値(mg/L)			汚濁負荷量(kg/日)		
	最大	最小	平均	最大	最小	平均
令和4年4月	8.9	6.1	8.0	1437.3	775.5	884.5
5月	8.3	6.1	7.4	1020.4	701.7	837.2
6月	8.5	5.7	7.2	1155.2	723.5	890.9
7月	8.7	5.6	7.4	1647.6	838.6	970.1
8月	8.3	5.4	7.0	1385.3	710.7	886.4
9月	7.8	5.7	7.0	1197.8	754.4	919.9
10月	8.4	5.8	7.4	1232.9	781.1	875.2
11月	8.8	6.6	8.0	988.1	734.2	884.5
12月	8.1	6.7	7.5	934.1	707.0	811.7
令和5年1月	8.4	6.6	7.5	972.3	647.3	793.3
2月	8.6	6.9	7.9	940.7	720.8	843.9
3月	9.0	6.6	8.0	1073.8	729.5	874.9
年 間	9.0	5.4	7.5	1647.6	647.3	872.7

(2) 全窒素

項目 月	全窒素(mg/L)			汚濁負荷量(kg/日)		
	最大	最小	平均	最大	最小	平均
令和4年4月	9.83	7.49	8.91	1612.4	882.8	979.2
5月	9.47	7.70	8.49	1094.3	852.5	951.4
6月	8.59	5.35	7.04	1559.6	683.2	868.9
7月	7.70	4.48	6.37	1671.8	623.1	824.7
8月	6.51	3.35	5.35	944.7	533.5	675.0
9月	8.28	5.14	6.69	1234.8	708.9	877.6
10月	9.40	6.47	7.88	1376.6	772.8	929.1
11月	9.92	7.60	8.71	1196.5	802.8	956.4
12月	9.86	7.12	8.39	1040.4	771.8	903.5
令和5年1月	11.06	7.33	8.97	1142.0	688.3	947.5
2月	10.42	7.99	9.07	1119.6	839.5	960.5
3月	10.21	8.64	9.46	1377.5	931.0	1032.1
年 間	11.06	3.35	7.94	1671.8	533.5	908.3

(3) 全りん

項目 月	全りん(mg/L)			汚濁負荷量(kg/日)		
	最大	最小	平均	最大	最小	平均
令和4年4月	1.582	0.829	1.238	258.32	96.20	136.02
5月	1.374	0.703	0.995	153.62	78.23	111.59
6月	1.159	0.336	0.605	169.91	39.26	74.61
7月	1.287	0.355	0.839	257.00	41.20	108.58
8月	1.573	0.583	1.108	250.08	69.62	139.77
9月	1.793	0.574	1.017	262.44	69.39	133.26
10月	1.599	0.766	1.186	235.47	90.75	139.81
11月	1.324	0.568	0.992	152.95	59.30	109.03
12月	1.459	0.868	1.227	162.52	95.03	132.06
令和5年1月	1.669	0.716	1.130	172.33	69.26	119.32
2月	1.341	0.757	1.099	143.88	78.98	116.37
3月	1.406	0.700	1.030	150.56	74.57	112.38
年 間	1.793	0.336	1.039	262.44	39.26	119.49

(注1) COD値, 全窒素, 全りんの各濃度及び各汚濁負荷量は、放流水1, 放流水2の合計である。

(注2) 汚濁負荷量は、測定値の日合計量を表し、その値を排水量で除した値が濃度である。

(注3) 年間データはそれぞれ月最大の最大、月最小の最小、月平均の平均を表す。

エ 焼却灰溶出試験結果

単位：mg/L

区分	試料採取年月日 溶出試験項目	令和4年6月9日		令和4年11月1日		金属等を含む 産業廃棄物に 係る判定基準
		埋立処分(海面埋 立処分を除く)	海面埋立処分	埋立処分(海面埋 立処分を除く)	海面埋立処分	
有害 物質	水銀又はその化合物	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	0.005 以下
	カドミウム又はその化合物	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	0.3 以下
	鉛又はその化合物	< 0.006	< 0.006	< 0.006	< 0.006	0.3 以下
	有機燐化合物	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	1 以下
	六価クロム化合物	< 0.04	< 0.04	< 0.04	< 0.04	1.5 以下
	砒素又はその化合物	0.022	0.022	0.005	0.005	0.3 以下
	シアン化合物	< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.1	1 以下
	ポリ塩化ビフェニル	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	0.003 以下
	トリクロロエチレン	< 0.008	< 0.008	< 0.008	< 0.008	0.3 以下
	テトラクロロエチレン	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	0.1 以下
	ジクロロメタン	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	0.2 以下
	四塩化炭素	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	0.02 以下
	1, 2-ジクロロエタン	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004	0.04 以下
	1, 1-ジクロロエチレン	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	1 以下
	有害 物質	シス-1, 2-ジクロロエチレン	< 0.004	< 0.004	< 0.004	< 0.004
1, 1, 1-トリクロロエタン		< 0.03	< 0.03	< 0.03	< 0.03	3 以下
1, 1, 2-トリクロロエタン		< 0.0006	< 0.0006	< 0.0006	< 0.0006	0.06 以下
1, 3-ジクロロプロペン		< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	0.02 以下
チウラム		< 0.0006	< 0.0006	< 0.0006	< 0.0006	0.06 以下
シマジン		< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	0.03 以下
チオベンカルブ		< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	0.2 以下
ベンゼン		< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	0.1 以下
セレン又はその化合物		0.010	0.010	< 0.001	< 0.001	0.3 以下
1, 4-ジオキサン		< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	0.5 以下

才 活性汚泥・返送汚泥試験成績

区分	試験項目	年月	令和4年	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	令和5年	2月	3月	回数	年最大	年最小	年平均			
			4月							1月											
A	生物反応槽混合液	水温	(°C)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0	—	—	—			
		pH		6.5	6.6	6.7	6.7	6.7	6.6	6.8	6.7	6.7	6.7	6.6	6.7	103	6.8	6.5	6.7		
		MLSS	(mg/L)	1,340	1,310	1,250	1,210	1,300	1,280	1,320	1,330	1,370	1,400	1,370	1,320	103	1,400	1,210	1,320		
		MLVSS	(mg/L)	1,160	1,120	1,060	1,030	1,100	1,080	1,130	1,140	1,170	1,200	1,170	1,130	103	1,200	1,030	1,120		
		MLVSS/MLSS	(%)	86.1	85.4	85.0	84.8	84.5	84.5	85.6	85.6	85.4	85.9	85.6	86.0	103	86.1	84.5	85.4		
		SV	(%)	16	18	16	17	27	25	20	16	18	19	19	20	103	27	16	19		
		SVI		122	136	124	143	208	194	153	120	134	139	137	154	103	208	120	147		
		MLDO	入口	(mg/L)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	103	0.1	0.0	0.0	
			出口		1.7	1.3	1.9	1.5	1.6	1.5	1.5	1.0	0.9	0.9	0.8	0.7	103	1.9	0.7	1.3	
		ORP	入口	(mV)	79	72	89	68	70	56	62	102	104	90	68	56	103	104	56	76	
			出口		206	192	186	187	182	196	202	193	182	179	160	159	103	206	159	185	
		系	返送汚泥	水温	(°C)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0	—	—	—	
				pH		6.6	6.7	6.7	6.7	6.7	6.7	6.8	6.7	6.7	6.8	6.7	6.7	103	6.8	6.6	6.7
				RSSS	(mg/L)	4,040	4,020	3,820	3,610	3,710	3,440	3,540	3,570	3,700	3,680	3,600	3,420	103	4,040	3,420	3,680
RSVSS	(mg/L)			3,510	3,450	3,270	3,090	3,170	2,940	3,050	3,090	3,160	3,170	3,130	2,970	103	3,510	2,940	3,170		
RSVSS/RSSS	(%)			86.7	86.0	85.6	85.5	85.5	85.4	86.1	86.4	85.6	86.2	86.9	86.7	103	86.9	85.4	86.1		
SV	(%)			72	72	61	70	88	84	74	67	69	68	69	73	103	88	61	72		
SVI				179	179	161	194	238	244	210	187	187	186	192	214	103	244	161	198		

(注)年最大、年最小、年平均はそれぞれ月最大の最大、月最小の最小、月平均の平均を表す。

区分	試験項目	年月	令和4年	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	令和5年	2月	3月	回数	年最大 (注)	年最小 (注)	年平均 (注)		
			4月							1月										
B	生物反応槽混合液	水温	(°C)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0	—	—	—	
		pH		6.4	6.6	6.7	6.7	6.7	6.8	6.8	6.8	—	—	—	—	62	6.8	6.4	6.7	
		MLSS	(mg/L)	1,260	1,310	1,260	1,280	1,190	1,270	1,310	1,360	—	—	—	—	62	1,360	1,190	1,280	
		MLVSS	(mg/L)	1,060	1,080	1,030	1,040	968	1,030	1,080	1,120	—	—	—	—	62	1,120	968	1,050	
		MLVSS/MLSS	(%)	83.8	82.0	81.5	81.4	81.1	81.1	82.1	82.5	—	—	—	—	62	83.8	81.1	81.9	
		SV	(%)	24	22	25	30	38	41	44	38	—	—	—	—	62	44	22	33	
		SVI		188	168	195	232	318	321	338	282	—	—	—	—	62	338	168	255	
		MLDO	入口	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	—	—	—	—	62	0.0	0.0	0.0	
	(mg/L)	出口	3.1	2.8	3.1	2.3	2.2	1.9	2.0	1.5	—	—	—	—	62	3.1	1.5	2.4		
	ORP	入口	99	88	80	56	64	69	84	100	—	—	—	—	62	100	56	80		
	(mV)	出口	204	191	180	177	168	190	187	199	—	—	—	—	62	204	168	187		
	系	返送汚泥	水温	(°C)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0	—	—	—	
			pH		6.6	6.7	6.7	6.8	6.8	6.8	6.8	6.8	—	—	—	—	62	6.8	6.6	6.8
			RSSS	(mg/L)	4,190	4,250	4,120	4,200	3,840	3,930	4,120	4,160	—	—	—	—	62	4,250	3,840	4,100
RSVSS			(mg/L)	3,540	3,480	3,370	3,400	3,110	3,190	3,380	3,430	—	—	—	—	62	3,540	3,110	3,360	
RSVSS/RSSS			(%)	84.5	81.9	81.9	81.0	81.1	81.3	82.0	82.4	—	—	—	—	62	84.5	81.0	82.0	
SV			(%)	91	93	94	95	97	95	97	97	—	—	—	—	62	97	91	95	
SVI		218	219	229	229	255	244	235	233	—	—	—	—	62	255	218	233			
C	生物反応槽混合液	水温	(°C)	21.6	23.1	24.4	26.1	27.2	26.8	25.1	23.9	21.7	20.6	19.7	21.3	103	27.2	19.7	23.5	
		pH		6.5	6.6	6.6	6.7	6.7	6.7	6.7	6.7	6.6	6.7	6.6	6.6	103	6.7	6.5	6.6	
		MLSS	(mg/L)	1,370	1,350	1,380	1,360	1,270	1,300	1,320	1,340	1,320	1,400	1,400	1,360	103	1,400	1,270	1,350	
		MLVSS	(mg/L)	1,120	1,080	1,100	1,090	1,010	1,030	1,060	1,080	1,080	1,160	1,160	1,120	103	1,160	1,010	1,090	
		MLVSS/MLSS	(%)	81.5	80.0	79.8	79.6	79.6	79.6	80.2	80.6	82.3	83.0	82.9	82.4	103	83.0	79.6	81.0	
		SV	(%)	23	22	30	34	31	30	27	25	24	26	24	27	103	34	22	27	
		SVI		168	161	214	245	239	233	206	190	186	184	175	198	103	245	161	200	
		MLDO	入口	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	103	0.1	0.0	0.0	
	(mg/L)	出口	2.2	1.5	1.5	1.3	1.0	1.5	1.1	1.2	1.7	1.6	1.9	1.6	103	2.2	1.0	1.5		
	ORP	入口	107	99	71	53	57	53	58	72	101	91	73	70	103	107	53	75		
	(mV)	出口	200	186	172	147	142	160	153	171	178	180	155	151	103	200	142	166		
	系	返送汚泥	水温	(°C)	21.7	23.7	24.6	26.6	27.4	26.8	25.2	24.0	22.1	20.5	19.8	21.1	103	27.4	19.8	23.6
			pH		6.5	6.6	6.6	6.6	6.6	6.7	6.7	6.6	6.6	6.6	6.6	6.6	103	6.7	6.5	6.6
			RSSS	(mg/L)	7,330	6,960	7,760	7,100	6,910	6,630	7,030	6,870	8,200	7,450	7,440	7,850	103	8,200	6,630	7,290
RSVSS			(mg/L)	6,030	5,590	6,240	5,580	5,410	5,260	5,620	5,540	6,750	6,230	6,180	6,500	103	6,750	5,260	5,910	
RSVSS/RSSS			(%)	82.2	80.3	80.4	78.5	78.3	79.4	80.0	80.7	82.3	83.6	83.1	82.8	103	83.6	78.3	81.0	
SV			(%)	98	99	100	100	100	100	100	100	98	98	100	100	103	100	98	99	
SVI		142	148	131	143	150	156	147	152	120	144	137	129	103	156	120	142			

区分	試験項目	年月	令和4年	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	令和5年	2月	3月	回数	年最大 (注)	年最小 (注)	年平均 (注)			
			4月									1月									
D	生物反応槽混合液	水温	(°C)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0	—	—	—			
		pH		6.5	6.6	6.6	6.7	6.8	6.8	6.8	6.7	6.6	6.7	6.6	6.6	103	6.8	6.5	6.7		
		MLSS	(mg/L)	1,360	1,310	1,360	1,290	1,310	1,320	1,230	1,340	1,400	1,400	1,400	1,390	103	1,400	1,230	1,340		
		MLVSS	(mg/L)	1,130	1,070	1,100	1,040	1,050	1,060	987	1,090	1,160	1,190	1,180	1,170	103	1,190	987	1,100		
		MLVSS/MLSS	(%)	83.1	81.8	81.0	80.9	79.7	80.3	80.2	80.8	82.9	84.6	84.4	83.8	103	84.6	79.7	82.0		
		SV	(%)	25	22	28	26	27	26	22	24	20	15	21	24	103	28	15	23		
		SVI		184	165	204	198	207	197	178	177	141	105	146	173	103	207	105	173		
		MLDO	入口	(mg/L)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	103	0.0	0.0	0.0	
			出口		1.7	1.4	1.4	1.6	1.6	1.9	1.5	1.4	1.6	1.5	1.4	1.6	103	1.9	1.4	1.6	
		ORP	入口	(mV)	99	98	60	43	52	47	50	66	95	89	75	62	103	99	43	70	
			出口		191	175	163	135	132	150	149	162	169	170	152	147	103	191	132	158	
		系	返送汚泥	水温	(°C)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0	—	—	—	
				pH		6.5	6.6	6.6	6.6	6.6	6.6	6.7	6.6	6.6	6.6	6.6	6.6	103	6.7	6.5	6.6
				RSSS	(mg/L)	7,680	7,290	7,440	6,240	6,740	6,860	6,540	6,740	6,210	6,140	7,370	6,560	103	7,680	6,140	6,820
RSVSS	(mg/L)			6,340	6,000	6,020	4,990	5,330	5,510	5,250	5,440	5,110	5,150	6,170	5,470	103	6,340	4,990	5,560		
RSVSS/RSSS	(%)			82.6	82.3	80.9	79.9	79.1	80.4	80.2	80.8	82.4	83.8	83.7	83.4	103	83.8	79.1	81.6		
SV	(%)			100	100	100	100	100	100	100	100	100	91	100	100	103	100	91	99		
SVI				132	142	136	162	154	149	156	151	164	153	138	156	103	164	132	149		
E	生物反応槽混合液	水温	(°C)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0	—	—	—			
		pH		6.4	6.5	6.6	6.6	6.7	6.7	6.7	6.7	6.5	6.6	6.6	6.6	103	6.7	6.4	6.6		
		MLSS	(mg/L)	1,400	1,410	1,400	1,440	1,330	1,290	1,270	1,390	1,440	1,430	1,410	1,400	103	1,440	1,270	1,380		
		MLVSS	(mg/L)	1,120	1,140	1,130	1,160	1,070	1,040	1,020	1,120	1,160	1,170	1,150	1,140	103	1,170	1,020	1,120		
		MLVSS/MLSS	(%)	79.9	80.5	80.8	80.2	80.6	80.3	80.7	80.8	80.9	81.3	81.6	81.0	103	81.6	79.9	80.7		
		SV	(%)	30	31	30	39	29	29	26	26	29	30	23	23	103	39	23	29		
		SVI		218	216	214	275	220	223	208	184	199	205	165	166	103	275	165	208		
		MLDO	入口	(mg/L)	0.1	0.1	0.1	0.1	0.0	0.1	0.1	0.0	0.1	0.0	0.0	0.1	103	0.1	0.0	0.1	
			出口		1.9	1.7	1.5	1.4	1.4	1.4	1.4	1.3	1.7	1.8	1.8	1.9	103	1.9	1.3	1.6	
		ORP	入口	(mV)	21	8	17	-2	1	11	26	30	45	17	18	0	103	45	-2	16	
			出口		186	172	154	135	136	149	152	160	168	166	152	143	103	186	135	156	
		系	返送汚泥	水温	(°C)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0	—	—	—	
				pH		6.4	6.5	6.5	6.5	6.5	6.5	6.6	6.5	6.5	6.5	6.5	6.5	103	6.6	6.4	6.5
				RSSS	(mg/L)	7,890	7,970	7,220	7,920	6,790	7,070	6,820	7,080	8,990	8,360	8,530	7,580	103	8,990	6,790	7,680
RSVSS	(mg/L)			6,380	6,420	5,740	6,260	5,410	5,650	5,480	5,720	7,300	6,840	6,980	6,180	103	7,300	5,410	6,200		
RSVSS/RSSS	(%)			81.0	80.6	79.5	79.1	79.7	79.9	80.3	80.8	81.2	81.8	81.9	81.5	103	81.9	79.1	80.6		
SV	(%)			100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	103	100	100	100		
SVI				131	128	141	128	151	144	148	145	112	124	119	134	103	151	112	134		

(注)年最大、年最小、年平均はそれぞれ月最大の最大、月最小の最小、月平均の平均を表す。

(5) 水質管理状況

施設	年 月	令和4年4月					令和4年5月					令和4年6月					
		A系	B系	C系	D系	E系	A系	B系	C系	D系	E系	A系	B系	C系	D系	E系	
沈砂池 揚水ポンプ	流入下水量 (m ³ /日)	138,047					141,665					154,263					
	場内返送水量 (m ³ /日)	9,935					10,595					11,362					
	滞留時間(注1) (時間)	0.6					0.6					0.6					
	揚水量 (m ³ /日)	139,201					142,505					155,363					
最 初 沈 殿 池	簡易処理量 (m ³ /日)	15,474	21,799	39,710	30,929	45,556	15,750	21,939	41,747	32,383	46,085	16,338	22,510	46,322	28,664	57,003	
	生汚泥量 (m ³ /日)	95	181	275	207	308	96	155	277	208	305	97	175	275	173	351	
	水面積負荷 (m ³ /m ² ・日)	38.1	78.4	70.5	73.4	76.1	39.6	80.7	73.5	78.8	73.6	37.4	75.3	75.7	78.2	77.1	
	沈殿時間 (時間)	1.6	0.8	0.9	0.8	0.8	1.5	0.8	0.9	0.8	0.9	1.7	0.8	0.8	0.8	0.8	
生物反応 タンク	高級処理量 (m ³ /日)	15,378	21,618	39,434	30,721	45,248	15,653	21,784	41,470	32,174	45,780	16,241	22,335	46,046	28,490	56,652	
	返送汚泥量 (m ³ /日)	7,707	9,428	7,670	6,032	8,773	7,855	9,486	7,999	6,289	8,794	8,115	9,572	8,846	5,506	10,888	
	返送率 (%)	50.1	43.9	19.4	19.6	19.4	50.2	43.6	19.3	19.5	19.2	50.0	43.0	19.2	19.4	19.2	
	循環水量 (m ³ /日)	0	13,097	31,294	23,189	25,018	0	9,921	25,596	19,008	21,708	0	4,632	13,285	8,709	13,579	
	循環率 (%)	0.0	61.4	81.0	76.7	55.9	0.0	45.0	62.2	59.4	47.6	0.0	21.3	30.1	27.8	26.6	
	滞留時間(Q) (時間)	12.5	10.3	11.4	10.9	10.8	12.3	10.2	10.8	10.4	10.7	11.9	10.0	9.8	9.7	10.3	
	滞留時間(Q+R) (時間)	8.3	7.2	9.6	9.2	9.1	8.2	7.1	9.0	8.7	8.9	7.9	7.0	8.2	8.2	8.6	
	空気量 (m ³ /日)	53,760	69,598	166,685	120,804	159,044	49,483	65,201	162,918	121,369	148,261	49,353	66,815	179,881	107,948	177,308	
	下水量当り空気倍率 (倍)	3.5	3.2	4.3	4.0	3.5	3.2	3.0	3.9	3.8	3.2	3.1	3.0	4.0	3.8	3.1	
	除去BOD当り空気倍率 (倍)	49.0	38.8	49.9	43.9	40.2	49.5	38.5	48.4	39.6	37.8	52.7	38.6	46.7	37.8	36.9	
	除去BOD当り余剰汚泥発生量 (kg/kg)	1.0	0.5	0.7	0.6	0.8	1.2	0.5	0.6	0.6	0.6	1.0	0.8	0.5	0.5	0.7	
	活 性 汚 泥 性 状	MLSS (mg/L)	1,340	1,260	1,370	1,360	1,400	1,310	1,310	1,350	1,310	1,410	1,250	1,260	1,380	1,360	1,400
		SV (%)	16	24	23	25	30	18	22	22	22	31	16	25	30	28	30
	泥 性 状	SVI	122	188	168	184	218	136	168	161	165	216	124	195	214	204	214
		RSSS (mg/L)	4,040	4,190	7,330	7,680	7,890	4,020	4,250	6,960	7,290	7,970	3,820	4,120	7,760	7,440	7,220
	S A	MLDO 入口 (mg/L)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.1	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1
		MLDO 出口 (mg/L)	1.7	3.1	2.2	1.7	1.9	1.3	2.8	1.5	1.4	1.7	1.9	3.1	1.5	1.4	1.5
	S A	SRT (日)	9.6	13.4	14.3	12.2	10.9	11.4	10.5	14.3	13.2	10.9	10.6	12.8	11.6	10.5	12.5
		S A (日)	30.8	17.6	23.2	15.5	15.3	31.2	16.5	17.9	13.1	13.7	30.1	16.8	16.8	12.9	14.0
	BOD	BOD-SS負荷 (kg/kg・日)	0.11	0.16	0.13	0.15	0.15	0.10	0.15	0.14	0.17	0.16	0.10	0.15	0.16	0.18	0.14
BOD-容積負荷 (kg/m ³ ・日)		0.15	0.21	0.18	0.21	0.21	0.14	0.20	0.19	0.23	0.22	0.13	0.19	0.21	0.24	0.21	
Ca・t	Ca・t(MLSS × 滞留時間)	16,860	13,039	16,020	15,097	15,410	16,218	13,373	14,632	13,672	15,050	14,817	12,585	13,451	12,920	14,027	
	PAC注入率 (mg/L)	0.80					0.87					0.68					
最 終 沈 殿 池	終沈流出量 (m ³ /日)	15,100	21,390	39,170	30,512	44,909	15,386	21,518	41,217	31,963	45,443	15,989	22,071	45,763	28,296	56,293	
	余剰汚泥量 (m ³ /日)	279	229	265	210	339	267	266	253	212	337	252	265	284	195	359	
	水面積負荷 (m ³ /m ² ・日)	15.4	17.0	16.0	16.6	21.8	15.7	17.1	16.8	17.4	22.0	16.3	17.5	18.7	18.7	23.0	
	越流負荷 (m ³ /m ³ ・日)	60.9	50.7	46.2	48.0	106.3	62.0	51.0	48.6	50.2	107.6	64.5	52.3	54.0	54.1	112.3	
	沈殿時間 (時間)	4.7	5.7	6.1	5.8	4.4	4.6	5.6	5.7	5.5	4.4	4.4	5.5	5.2	5.2	4.2	
急 過 池	処理水量 (m ³ /日)	139,323					150,487					151,203					
	滞留時間 (時間)	0.07					0.07					0.07					
	容積負荷 (m ³ /m ³ ・日)	322.5					348.3					350.0					
塩 素 混 和 池	放流量 1 (m ³ /日)	137,843					141,486					154,168					
	塩素注入率 (mg/L)	2.4					2.4					2.4					
	滞留時間 (時間)	0.4					0.4					0.4					
	放流量 2(注2) (m ³ /日)	1,371					1,368					1,388					

(注1) 揚水ポンプの滞留時間は沈砂池、ポンプ井、吐出井、分配槽の滞留時間である。
(注2) 放流量 2 は長岡京市(勝竜寺堀水)への送水水量であり、放流量 1 中の内訳量である。
(注3) 各管理状況数値については各施設の運転がなされた日や分析を行なった日の数値等を用いて算出し、それぞれについて月別に平均値を算出した。

施設	項目	令和4年7月					令和4年8月					令和4年9月					
		A系	B系	C系	D系	E系	A系	B系	C系	D系	E系	A系	B系	C系	D系	E系	
沈砂池 揚水ポンプ	流入下水量 (m ³ /日)	160,000					156,206					162,448					
	場内返送水量 (m ³ /日)	11,458					11,578					11,333					
	滞留時間(注1) (時間)	0.6					0.6					0.5					
	揚水量 (m ³ /日)	161,243					157,241					163,526					
最沈殿 初池	簡易処理量 (m ³ /日)	15,862	24,012	47,873	23,935	65,323	15,633	23,811	46,501	23,412	63,873	16,078	23,666	48,248	24,770	66,349	
	生汚泥量 (m ³ /日)	96	174	276	139	405	97	172	274	139	400	95	165	275	138	403	
	水面積負荷 (m ³ /m ² ・日)	38.9	84.5	76.8	81.2	75.6	37.0	80.9	75.7	79.3	73.9	38.9	77.2	76.2	78.8	73.4	
	沈殿時間 (時間)	1.6	0.7	0.8	0.8	0.9	1.7	0.8	0.8	0.8	0.9	1.6	0.8	0.9	0.8	0.9	
生物反応 タンク	高級処理量 (m ³ /日)	15,765	23,837	47,596	23,795	64,918	15,536	23,639	46,227	23,273	63,472	15,982	23,501	47,973	24,631	65,946	
	返送汚泥量 (m ³ /日)	7,840	9,585	9,160	4,550	12,517	7,784	9,642	8,903	4,462	12,215	8,081	9,653	9,222	4,695	12,737	
	返送率 (%)	49.9	40.5	19.2	19.1	19.3	50.2	41.0	19.2	19.1	19.2	50.6	41.3	19.2	19.1	19.3	
	循環水量 (m ³ /日)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	循環率 (%)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	滞留時間(Q) (時間)	12.2	9.4	9.6	9.6	10.2	12.4	9.5	9.9	9.8	10.4	12.0	9.5	9.4	9.2	9.9	
	滞留時間(Q+R) (時間)	8.2	6.7	8.0	8.0	8.5	8.3	6.7	8.3	8.2	8.7	8.0	6.7	7.9	7.8	8.3	
	空気量 (m ³ /日)	46,958	88,687	195,518	99,363	206,078	42,813	85,827	190,135	100,074	204,953	43,374	83,496	190,285	102,627	197,772	
	下水量当り空気倍率 (倍)	3.0	3.8	4.2	4.3	3.2	2.8	3.7	4.2	4.4	3.3	2.7	3.6	4.0	4.2	3.0	
	除去BOD当り空気倍率 (倍)	58.5	62.7	54.0	54.0	37.8	44.2	46.0	54.5	46.6	33.0	63.4	53.7	52.9	60.2	37.3	
	除去BOD当り余剰汚泥発生量 (kg/kg)	0.9	1.0	0.5	0.6	0.6	1.0	0.5	0.6	0.6	0.4	0.8	0.8	0.4	0.5	0.8	
	活性汚泥	MLSS (mg/L)	1,210	1,280	1,360	1,290	1,440	1,300	1,190	1,270	1,310	1,330	1,280	1,270	1,300	1,320	1,290
	SV (%)	17	30	34	26	39	27	38	31	27	29	25	41	30	26	29	
	汚泥性状	SVI	143	231	245	198	275	208	317	239	207	220	194	321	233	197	223
	泥状	RSSS (mg/L)	3,610	4,200	7,100	6,240	7,920	3,710	3,840	6,910	6,740	6,790	3,440	3,930	6,630	6,860	7,070
		MLDO 入口 (mg/L)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	
		MLDO 出口 (mg/L)	1.5	2.3	1.3	1.6	1.4	1.6	2.2	1.0	1.6	1.4	1.5	1.9	1.5	1.9	
		SRT (日)	12.7	14.3	11.7	12.5	12.0	11.9	12.6	11.6	11.8	13.2	12.6	13.6	14.2	9.8	12.5
		S A (日)	34.2	15.3	14.9	11.8	13.9	41.0	13.7	17.6	12.8	12.9	41.2	17.9	16.5	12.5	13.6
		BOD-SS負荷 (kg/kg・日)	0.09	0.14	0.17	0.18	0.15	0.09	0.19	0.20	0.22	0.20	0.07	0.15	0.17	0.16	0.16
	BOD-容積負荷 (kg/m ³ ・日)	0.11	0.17	0.22	0.22	0.20	0.12	0.21	0.23	0.27	0.26	0.10	0.19	0.22	0.20	0.20	
	Ca・t (MLSS × 滞留時間)	14,426	11,903	12,528	12,159	14,057	15,936	11,309	12,473	12,660	13,545	15,525	12,189	11,915	11,914	12,650	
	PAC注入率 (mg/L)	0.25					0.50					0.56					
最沈殿 終池	終沈流出量 (m ³ /日)	15,544	23,568	47,293	23,643	64,506	15,292	23,362	45,924	23,116	63,037	15,728	23,250	47,683	24,467	65,524	
	余剰汚泥量 (m ³ /日)	222	269	303	153	413	244	278	303	158	435	255	252	291	165	423	
	水面積負荷 (m ³ /m ² ・日)	15.9	18.7	19.3	19.3	23.4	15.6	18.6	18.8	18.9	22.9	16.1	18.5	19.5	20.0	23.8	
	越流負荷 (m ³ /m ² ・日)	62.7	55.8	55.8	55.8	114.5	61.7	55.4	54.1	54.5	111.9	63.4	55.1	56.2	57.7	116.3	
	沈殿時間 (時間)	4.6	5.2	5.1	5.1	4.2	4.6	5.2	5.3	5.2	4.2	4.5	5.2	5.0	4.9	4.1	
急過 速池	処理水量 (m ³ /日)	145,319					140,235					145,007					
	滞留時間 (時間)	0.07					0.07					0.07					
	容積負荷 (m ³ /m ³ ・日)	336.4					324.6					335.7					
塩素 混和池	放流量 1 (m ³ /日)	159,856					156,052					162,356					
	塩素注入率 (mg/L)	2.3					2.3					2.4					
	滞留時間 (時間)	0.3					0.4					0.3					
	放流量 2(注2) (m ³ /日)	1,366					1,349					1,346					

(注1) 揚水ポンプの滞留時間は沈砂池、ポンプ井、吐出井、分配槽の滞留時間である。

(注4) A系の簡易処理量、高級処理量は生物反応槽への汚水貯留量である。

(注2) 放流量 2 は長岡京市(勝竜寺堀水)への送水量であり、放流量 1 中の内訳量である。

(注3) 各管理状況数値については各施設の運転がなされた日や分析を行なった日の数値等を用いて算出し、それぞれについて月別に平均値を算出した。

施設	項目	年 月															
		令和4年10月					令和4年11月					令和4年12月					
		A系	B系	C系	D系	E系	A系	B系	C系	D系	E系	A系	B系	C系	D系	E系	
沈砂池 揚水ポンプ	流入下水量 (m ³ /日)	148,593					138,603					135,592					
	場内返送水量 (m ³ /日)	11,468					11,191					11,390					
	滞留時間(注1) (時間)	0.6					0.6					0.6					
	揚水量 (m ³ /日)	149,761					139,870					137,986					
最沈殿 初池	簡易処理量 (m ³ /日)	15,136	22,962	43,531	22,125	61,720	15,851	21,168	42,261	29,685	62,086	16,419		42,238	32,309	61,889	
	生汚泥量 (m ³ /日)	94	160	273	137	395	96	157	277	194	397	96		277	211	411	
	水面積負荷 (m ³ /m ² ・日)	38.0	81.2	72.4	78.4	78.6	39.8	77.8	76.8	78.6	79.9	41.2		80.0	81.6	87.4	
	沈殿時間 (時間)	1.6	0.7	0.9	0.8	0.8	1.5	0.8	0.8	0.8	0.8	1.5		0.8	0.7	0.7	
生物反応 タンク	高級処理量 (m ³ /日)	15,041	22,801	43,258	21,988	61,325	15,754	21,011	41,983	29,490	61,689	16,322		41,960	32,097	61,478	
	返送汚泥量 (m ³ /日)	7,623	9,532	8,312	4,187	11,803	7,983	8,966	8,081	5,707	11,906	8,250		8,010	6,117	11,802	
	返送率 (%)	50.7	41.9	19.2	19.0	19.2	50.7	42.8	19.2	19.3	19.3	50.5		19.1	19.0	19.2	
	循環水量 (m ³ /日)	0	683	1,741	775	2,236	0	900	4,733	3,600	6,487	0		35,047	26,746	37,761	
	循環率 (%)	0.0	3.1	4.6	3.9	3.9	0.0	4.2	10.8	11.2	10.3	0.0		83.9	83.5	61.3	
	滞留時間(Q) (時間)	12.8	9.8	10.5	10.3	10.7	12.2	11.0	10.7	10.7	10.6	11.8		10.6	10.4	10.6	
	滞留時間(Q+R) (時間)	8.5	6.9	8.8	8.6	8.9	8.1	7.7	8.9	8.9	8.9	7.8		8.9	8.7	8.9	
	空気量 (m ³ /日)	44,247	86,374	171,176	87,830	191,067	48,694	87,879	171,066	118,156	204,119	49,868		147,619	109,999	191,165	
	下水量当り空気倍率 (倍)	2.9	3.8	4.0	4.1	3.1	3.1	4.2	4.1	4.0	3.3	3.1		3.5	3.4	3.1	
	除去BOD当り空気倍率 (倍)	53.6	52.2	54.3	52.4	36.7	50.0	0.0	48.2	38.9	30.5	44.7		34.6	29.0	24.8	
	除去BOD当り余剰汚泥発生量 (kg/kg)	0.9	0.8	0.6	0.6	0.7	1.0	0.0	0.5	0.6	0.5	1.4		0.4	0.5	0.4	
	活性汚泥	MLSS (mg/L)	1,320	1,310	1,320	1,230	1,270	1,330	1,360	1,340	1,340	1,390	1,370		1,320	1,400	1,440
		SV (%)	20	44	27	22	26	16	38	25	24	26	18		24	20	29
		SVI	153	337	206	178	208	120	281	190	177	184	134		186	141	199
		RSSS (mg/L)	3,540	4,120	7,030	6,540	6,820	3,570	4,160	6,870	6,740	7,080	3,700		8,200	6,210	8,990
		MLDO 入口 (mg/L)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		0.0	0.0	0.1
		MLDO 出口 (mg/L)	1.5	2.0	1.1	1.5	1.4	1.0	1.5	1.2	1.4	1.3	0.9		1.7	1.6	1.7
	SRT (日)	12.5	11.8	13.6	12.1	12.3	10.1	10.6	14.3	11.1	12.9	10.6		11.2	14.8	8.7	
	S A (日)	39.2	16.8	17.1	14.1	12.8	34.6	16.1	16.7	14.3	12.3	32.0		15.4	11.5	11.2	
	BOD-SS負荷 (kg/kg・日)	0.09	0.15	0.14	0.16	0.17	0.10	0.00	0.16	0.18	0.19	0.11		0.18	0.21	0.21	
	BOD-容積負荷 (kg/m ³ ・日)	0.12	0.20	0.19	0.20	0.21	0.13	0.00	0.21	0.25	0.27	0.14		0.23	0.30	0.31	
	Ca・t (MLSS × 滞留時間)	16,792	12,611	13,371	12,301	13,114	16,442	13,519	14,380	14,205	14,818	16,062		13,586	14,276	15,127	
	PAC注入率 (mg/L)											1.10					
最沈殿 終池	終沈流出量 (m ³ /日)	14,774	22,537	42,949	21,828	60,908	15,462	20,732	41,648	29,270	61,246	16,025		41,684	31,847	60,984	
	余剰汚泥量 (m ³ /日)	268	264	309	161	417	292	279	335	221	444	298		277	250	495	
	水面積負荷 (m ³ /m ² ・日)	15.1	17.9	17.6	17.8	22.1	15.8	16.5	17.0	17.1	22.3	16.3		17.0	17.3	22.2	
	越流負荷 (m ³ /m ² ・日)	59.6	53.4	50.6	51.5	108.1	62.4	49.1	49.1	49.2	108.7	64.6		49.2	50.1	108.3	
	沈殿時間 (時間)	4.8	5.4	5.6	5.5	4.4	4.6	6.1	5.7	5.7	4.3	4.4		5.6	5.5	4.3	
急ろ 過池	処理水量 (m ³ /日)	146,761					146,680					143,661					
	滞留時間 (時間)	0.07					0.07					0.07					
	容積負荷 (m ³ /m ³ ・日)	339.7					339.5					332.6					
塩混和 池	放流量 1 (m ³ /日)	148,423					139,102					135,541					
	塩素注入率 (mg/L)	2.4					2.5					2.4					
	滞留時間 (時間)	0.4					0.4					0.4					
	放流量 2(注2) (m ³ /日)	1,357					1,363					1,359					

(注1) 揚水ポンプの滞留時間は沈砂池、ポンプ井、吐出井、分配槽の滞留時間である。

(注2) 放流量 2 は長岡京市(勝竜寺堀水)への送水水量であり、放流量 1 中の内訳量である。

(注3) 各管理状況数値については各施設の運転がなされた日や分析を行なった日の数値等を用いて算出し、それぞれについて月別に平均値を算出した。

(注4) A系の簡易処理量、高級処理量は生物反応槽への汚水貯留量である。

施設	項目	年 月		令和5年1月					令和5年2月					令和5年3月				
				A系	B系	C系	D系	E系	A系	B系	C系	D系	E系	A系	B系	C系	D系	E系
沈砂池 揚水ポンプ	流入下水量 (m ³ /日)			133,360					133,636					137,249				
	場内返送水量 (m ³ /日)			11,113					10,896					10,270				
	滞留時間(注1) (時間)			0.7					0.6					0.6				
	揚水量 (m ³ /日)			134,742					134,477					138,148				
最沈殿 初池	簡易処理量 (m ³ /日)	16,465		41,545	32,017	60,262	16,459		41,483	31,774	60,719	16,476		42,623	32,632	61,705		
	生汚泥量 (m ³ /日)	96		277	211	404	96		275	211	397	96		277	209	397		
	水面積負荷 (m ³ /m ² ・日)	41.4		78.7	80.9	82.3	41.4		75.8	80.2	81.7	41.4		80.7	80.9	84.5		
	沈殿時間 (時間)	1.5		0.8	0.7	0.7	1.5		0.8	0.7	0.8	1.4		0.8	0.8	0.7		
生物反応 タンク	高級処理量 (m ³ /日)	16,369		41,268	31,806	59,857	16,363		41,208	31,563	60,321	16,380		42,345	32,422	61,308		
	返送汚泥量 (m ³ /日)	8,266		9,394	7,287	13,252	8,272		7,860	6,016	11,553	8,304		8,082	6,209	11,814		
	返送率 (%)	50.5		23.1	23.0	22.5	50.6		19.1	19.1	19.1	50.7		19.1	19.2	19.3		
	循環水量 (m ³ /日)	0		45,784	35,118	46,311	0		30,628	25,876	36,641	0		27,800	23,708	34,190		
	循環率 (%)	0.0		112.7	111.4	78.0	0.0		74.4	81.9	60.8	0.0		66.0	73.7	56.1		
	滞留時間(Q) (時間)	11.7		10.8	10.5	10.9	11.7		10.8	10.6	10.8	11.7		10.5	10.3	10.6		
	滞留時間(Q+R) (時間)	7.8		8.8	8.6	8.9	7.8		9.1	8.9	9.0	7.8		8.8	8.7	8.9		
	空気量 (m ³ /日)	51,011		149,099	115,980	188,900	49,999		150,252	117,959	195,823	51,241		159,302	119,563	197,610		
	下水量当り空気倍率 (倍)	3.1		3.6	3.7	3.2	3.1		3.7	3.7	3.2	3.1		3.8	3.7	3.2		
	除去BOD当り空気倍率 (倍)	40.7		33.2	28.8	22.8	42.1		34.6	29.4	25.2	51.7		41.7	37.0	30.8		
	除去BOD当り余剰汚泥発生量 (kg/kg)	1.1		0.3	0.3	0.6	1.1		0.3	0.3	0.7	1.1		0.8	0.5	0.6		
	活性 MLSS (mg/L)	1,400		1,400	1,400	1,430	1,370		1,400	1,400	1,410	1,320		1,360	1,390	1,400		
	活性 SV (%)	19		26	15	30	19		24	21	23	20		27	24	23		
	汚泥 SVI	139		184	105	205	137		175	146	165	154		198	173	166		
	泥性 RSSS (mg/L)	3,680		7,450	6,140	8,360	3,600		7,440	7,370	8,530	3,420		7,850	6,560	7,580		
	泥性 MLDO 入口 (mg/L)	0.0		0.0	0.0	0.0	0.0		0.0	0.0	0.0	0.1		0.0	0.0	0.1		
	泥状 MLDO 出口 (mg/L)	0.9		1.6	1.5	1.8	0.8		1.9	1.4	1.8	0.7		1.6	1.6	1.9		
	SRT (日)	9.9		12.9	11.3	8.2	9.2		14.3	12.0	9.2	8.3		15.7	13.7	9.7		
	S A (日)	29.8		16.6	10.7	11.1	29.5		16.6	11.8	11.2	26.5		15.3	11.5	12.5		
	BOD-SS負荷 (kg/kg・日)	0.12		0.19	0.23	0.23	0.12		0.18	0.22	0.22	0.11		0.15	0.17	0.17		
BOD-容積負荷 (kg/m ³ ・日)	0.17		0.26	0.32	0.33	0.16		0.25	0.31	0.30	0.14		0.21	0.25	0.25			
Ca・t (MLSS × 滞留時間)	16,239		15,110	14,809	15,471	16,071		14,919	14,712	15,191	15,575		14,310	14,243	14,993			
PAC注入率 (mg/L)			1.3						0.94					0.78				
最沈殿 終池	終沈流出量 (m ³ /日)	16,061		41,005	31,512	59,348	16,041		40,938	31,333	59,824	16,031		42,042	32,164	60,820		
	余剰汚泥量 (m ³ /日)	308		272	294	509	323		270	230	498	350		304	259	488		
	水面積負荷 (m ³ /m ² ・日)	16.4		16.7	17.2	21.6	16.4		16.7	17.1	21.7	16.4		17.2	17.5	22.1		
	越流負荷 (m ³ /m ² ・日)	64.8		48.4	49.6	105.4	64.7		48.3	49.3	106.2	64.6		49.6	50.6	108.0		
	沈殿時間 (時間)	4.4		5.7	5.6	4.5	4.4		5.7	5.6	4.4	4.4		5.6	5.5	4.4		
急ろ過 池	処理水量 (m ³ /日)			143,803					140,493					144,171				
	滞留時間 (時間)			0.07					0.07					0.07				
	容積負荷 (m ³ /m ³ ・日)			332.9					325.2					333.7				
塩素 混和池	放流量 1 (m ³ /日)			133,334					133,533					137,181				
	塩素注入率 (mg/L)			2.4					2.4					2.4				
	滞留時間 (時間)			0.4					0.4					0.4				
	放流量 2(注2) (m ³ /日)			1,334					1,346					1,348				

(注1) 揚水ポンプの滞留時間は沈砂池、ポンプ井、吐出井、分配槽の滞留時間である。

(注2) 放流量 2 は長岡京市(勝竜寺堀水)への送水水量であり、放流量 1 中の内訳量である。

(注3) 各管理状況数値については各施設の運転がなされた日や分析を行なった日の数値等を用いて算出し、それぞれについて月別に平均値を算出した。

施設	項目	年間平均値(注4)					
		A系	B系	C系	D系	E系	
沈砂池 揚水ポンプ	流入下水量 (m ³ /日)	144,972					
	場内返送水量 (m ³ /日)	11,049					
	滞留時間(注1) (時間)	0.6					
	揚水量 (m ³ /日)	146,172					
最沈殿 初池	簡易処理量 (m ³ /日)	15,995	22,733	43,674	28,720	59,381	
	生汚泥量 (m ³ /日)	96	167	276	181	381	
	水面積負荷 (m ² /m ² ・日)	39.4	79.5	76.1	79.2	78.7	
	沈殿時間 (時間)	1.6	0.8	0.8	0.8	0.8	
生物反応 タンク	高級処理量 (m ³ /日)	15,899	22,566	43,397	28,538	59,000	
	返送汚泥量 (m ³ /日)	8,007	9,483	8,462	5,588	11,505	
	返送率 (%)	50.4	42.3	19.5	19.5	19.5	
	循環水量 (m ³ /日)	0	3,654	17,992	13,894	18,661	
	循環率 (%)	0.0	16.9	43.8	44.1	33.4	
	滞留時間(Q) (時間)	12.1	10.0	10.4	10.2	10.5	
	滞留時間(Q+R) (時間)	8.1	7.0	8.7	8.5	8.8	
	空気量 (m ³ /日)	48,400	79,235	169,495	110,139	188,508	
	下水量当り空気倍率 (倍)	3.1	3.5	3.9	3.9	3.2	
	除去BOD当り空気倍率 (倍)	50.0	41.3	46.1	41.5	32.8	
	除去BOD当り余剰汚泥発生量 (kg/kg)	1.0	0.6	0.5	0.5	0.6	
	活性汚泥	MLSS (mg/L)	1,320	1,280	1,350	1,340	1,380
		SV (%)	19	33	27	23	29
	汚泥性	SVI	147	255	200	173	208
		RSSS (mg/L)	3,680	4,100	7,290	6,820	7,690
	MLDO	MLDO 入口 (mg/L)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1
		MLDO 出口 (mg/L)	1.3	2.4	1.5	1.6	1.6
	SRT (日)	10.8	12.5	13.3	12.1	11.1	
	S A (日)	33.3	16.3	17.1	12.7	12.9	
	BOD-SS負荷 (kg/kg・日)	0.10	0.14	0.16	0.19	0.18	
BOD-容積負荷 (kg/m ³ ・日)	0.13	0.17	0.22	0.25	0.25		
Ca・t (MLSS × 滞留時間)	15,944	12,338	13,431	13,249	13,853		
PAC注入率 (mg/L)	0.78						
最沈殿 終池	終沈流出量 (m ³ /日)	15,619	22,304	43,110	28,329	58,570	
	余剰汚泥量 (m ³ /日)	280	263	289	209	430	
	水面積負荷 (m ³ /m ² ・日)	16.0	17.7	17.6	17.9	22.4	
	越流負荷 (m ³ /m ² ・日)	63.0	52.9	50.8	51.7	109.5	
	沈殿時間 (時間)	4.5	5.5	5.5	5.4	4.3	
急ろ過 池	処理水量 (m ³ /日)	144,762					
	滞留時間 (時間)	0.07					
	容積負荷 (m ³ /m ³ ・日)	335.1					
塩素 混合池	放流量 1 (m ³ /日)	144,906					
	塩素注入率 (mg/L)	2.4					
	滞留時間 (時間)	0.4					
	放流量 2(注2) (m ³ /日)	1,358					

(注1) 揚水ポンプの滞留時間は沈砂池、ポンプ井、吐出井、分配槽の滞留時間である。

(注2) 放流量 2 は長岡京市(勝竜寺堀水)への送水量であり、放流量 1 中の内訳量である。

(注3) 各管理状況数値については各施設の運転がなされた日や分析を行なった日の数値等を用いて算出し、それぞれについて月別に平均値を求めたものを年間で平均した。

(注4) 年間平均値は月平均の平均を表す。

(6) 流入下水・放流水質の経年変化

試料名 試験項目		流入下水									
		30年度		31年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度	
		年最大	年平均								
P H		7.6	7.2	7.7	7.3	7.6	7.3	7.6	7.3	7.6	7.3
	(年最小)	(6.9)		(6.9)		(7.0)		(6.9)		(7.1)	
B O D	(mg/L)	175	124	177	125	148	118	207	125	165	121
S S	(mg/L)	136	97	162	92	126	85	144	90	124	87
大腸菌群数	(個/cm ³)	510,000	160,000	520,000	170,000	440,000	150,000	240,000	140,000	300,000	160,000
全窒素	(mg/L)	38.6	25.4	29.3	24.3	26.7	22.6	28.1	23.4	34.3	23.9
全りん	(mg/L)	3.76	2.69	3.29	2.66	3.17	2.51	3.40	2.59	3.52	2.64
カドミウム	(mg/L)	< 0.003	< 0.003	< 0.003	< 0.003	< 0.003	< 0.003	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
シアン	(mg/L)	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05
有機りん	(mg/L)	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
鉛	(mg/L)	< 0.006	< 0.006	0.006	< 0.006	< 0.006	< 0.006	0.010	< 0.006	< 0.006	< 0.006
六価クロム	(mg/L)	< 0.04	< 0.04	0.97	0.19	< 0.04	< 0.04	< 0.04	< 0.04	< 0.04	< 0.04
ひ素	(mg/L)	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005
総水銀	(mg/L)	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005
アルキル水銀	(mg/L)	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005
P C B	(mg/L)	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005
トリクロロエチレン	(mg/L)	< 0.008	< 0.008	< 0.008	< 0.008	< 0.008	< 0.008	< 0.008	< 0.008	< 0.008	< 0.008
テトラクロロエチレン	(mg/L)	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002
シクロロメタン	(mg/L)	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002
四塩化炭素	(mg/L)	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
1,2-シクロロエタン	(mg/L)	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004
1,1-シクロロエチレン	(mg/L)	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002
シス-1,2-シクロロエチレン	(mg/L)	< 0.004	< 0.004	< 0.004	< 0.004	< 0.004	< 0.004	< 0.004	< 0.004	< 0.004	< 0.004
1,1,1-トリクロロエタン	(mg/L)	< 0.03	< 0.03	< 0.03	< 0.03	< 0.03	< 0.03	< 0.03	< 0.03	< 0.03	< 0.03
1,1,2-トリクロロエタン	(mg/L)	< 0.0006	< 0.0006	< 0.0006	< 0.0006	< 0.0006	< 0.0006	< 0.0006	< 0.0006	< 0.0006	< 0.0006
1,3-シクロプロピレン	(mg/L)	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
チウラム	(mg/L)	< 0.0006	< 0.0006	< 0.0006	< 0.0006	< 0.0006	< 0.0006	< 0.0006	< 0.0006	< 0.0006	< 0.0006
シマジン	(mg/L)	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003
チオベンカルブ	(mg/L)	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002
ベンゼン	(mg/L)	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
セレン	(mg/L)	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
ほう素	(mg/L)	0.12	0.09	0.11	0.10	0.13	0.09	0.09	0.08	0.08	0.07
ふっ素	(mg/L)	< 0.1	< 0.1	0.2	< 0.1	0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.1	0.2	0.1
アンモニア性窒素等含有量	(mg/L)	30.0	14.9	18.5	14.7	18.9	14.6	20.4	15.2	24.4	15.5
1,4-ジオキサン	(mg/L)	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005
ダイオキシン類	(pg-TEQ/L)	0.52	0.52	0.14	0.14	0.031	0.031	0.058	0.058	0.023	0.023
油分(鉱油類含有量)	(mg/L)	< 0.5	< 0.5	< 0.5	< 0.5	< 0.5	< 0.5	< 0.5	< 0.5	< 0.5	< 0.5
油分(動植物油脂類含有量)	(mg/L)	25	12	18	15	13	11	18	15	19	15
フェノール類	(mg/L)	0.07	0.02	0.05	0.03	0.03	0.02	0.04	0.03	0.04	0.03
銅	(mg/L)	0.04	0.02	0.06	0.03	0.02	0.02	0.03	0.03	0.03	0.03
亜鉛	(mg/L)	0.11	0.05	0.07	0.07	0.07	0.06	0.08	0.06	0.07	0.06
溶解性鉄	(mg/L)	0.24	0.11	0.22	0.20	0.21	0.17	0.22	0.19	0.26	0.24
溶解性マンガン	(mg/L)	0.09	0.03	0.06	0.05	0.07	0.05	0.06	0.05	0.06	0.06
全クロム	(mg/L)	< 0.03	< 0.03	1.3	0.26	< 0.03	< 0.03	< 0.03	< 0.03	< 0.03	< 0.03
ニッケル	(mg/L)	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05
硫酸イオン	(mg/L)	29.5	25.1	29.1	24.6	29.4	24.5	27.9	23.6	26.4	23.5
よう素消費量	(mg/L)	12.6	8.7	11.7	7.6	8.7	7.0	11.6	6.8	11.6	7.8

(注) 年最大、年平均はそれぞれ全データの最大、全データの平均を表す。

試料名 試験項目			放 流 水										
			30年度		31年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		
			年最大	年平均	年最大	年平均	年最大	年平均	年最大	年平均	年最大	年平均	
p	H		7.3	6.8	7.8	7.0	7.4	6.9	7.2	7.0	7.3	7.1	
		(年最小)	(6.4)		(6.7)		(6.7)		(6.7)		(6.8)		
B	O	D	(mg/L)	8.0	2.4	25.7	3.9	5.2	2.1	5.1	2.5	4.2	2.6
S		S	(mg/L)	6	< 1	7	< 1	2	< 1	4	< 1	1	< 1
大腸菌群数			(個/cm ³)	9	1	14	0	10	0	120	3	13	1
全窒素			(mg/L)	12.9	8.8	23.2	9.9	10.1	7.7	10.0	7.8	9.8	7.6
全りん			(mg/L)	2.14	1.22	1.85	1.26	1.90	1.20	1.88	1.10	1.53	1.12
カドミウム			(mg/L)	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
シアン			(mg/L)	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05
有機りん			(mg/L)	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
鉛			(mg/L)	< 0.006	< 0.006	< 0.006	< 0.006	< 0.006	< 0.006	< 0.006	< 0.006	< 0.006	< 0.006
六価クロム			(mg/L)	< 0.04	< 0.04	0.18	< 0.04	< 0.04	< 0.04	< 0.04	< 0.04	< 0.04	< 0.04
ひ素			(mg/L)	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001
総水銀			(mg/L)	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005
アルキル水銀			(mg/L)	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005
PCB			(mg/L)	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005
トリクロロエチレン			(mg/L)	< 0.008	< 0.008	< 0.008	< 0.008	< 0.008	< 0.008	< 0.008	< 0.008	< 0.008	< 0.008
テトラクロロエチレン			(mg/L)	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002
シクロロメタン			(mg/L)	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002
四塩化炭素			(mg/L)	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
1,2-シクロロエタン			(mg/L)	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004
1,1-シクロロエチレン			(mg/L)	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002
シス-1,2-シクロロエチレン			(mg/L)	< 0.004	< 0.004	< 0.004	< 0.004	< 0.004	< 0.004	< 0.004	< 0.004	< 0.004	< 0.004
1,1,1-トリクロロエタン			(mg/L)	< 0.03	< 0.03	< 0.03	< 0.03	< 0.03	< 0.03	< 0.03	< 0.03	< 0.03	< 0.03
1,1,2-トリクロロエタン			(mg/L)	< 0.0006	< 0.0006	< 0.0006	< 0.0006	< 0.0006	< 0.0006	< 0.0006	< 0.0006	< 0.0006	< 0.0006
1,3-シクロプロピレン			(mg/L)	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
チウラム			(mg/L)	< 0.0006	< 0.0006	< 0.0006	< 0.0006	< 0.0006	< 0.0006	< 0.0006	< 0.0006	< 0.0006	< 0.0006
シマジン			(mg/L)	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003
チオベンカルブ			(mg/L)	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002
ベンゼン			(mg/L)	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
セレン			(mg/L)	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
ほう素			(mg/L)	0.11	0.09	0.11	0.10	0.11	0.09	0.10	0.08	0.10	0.08
ふっ素			(mg/L)	0.2	0.1	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.2	0.1
アンモニア性窒素等含有量			(mg/L)	11.4	7.4	9.9	7.6	9.3	7.0	9.2	7.2	9.2	7.1
1,4-ジオキサン			(mg/L)	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005
ダイオキシン類			(pg-TEQ/L)	0.00006	0.00006	0.00035	0.00035	0.00018	0.00018	0.00022	0.00022	0.00005	0.00005
油分(鉱油類含有量)			(mg/L)	< 0.5	< 0.5	< 0.5	< 0.5	< 0.5	< 0.5	< 0.5	< 0.5	< 0.5	< 0.5
油分(動植物油脂類含有量)			(mg/L)	< 0.5	< 0.5	< 0.5	< 0.5	< 0.5	< 0.5	< 0.5	< 0.5	< 0.5	< 0.5
フェノール類			(mg/L)	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02
銅			(mg/L)	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02
亜鉛			(mg/L)	0.04	0.03	0.04	0.03	0.04	0.03	0.04	0.03	0.04	0.03
溶解性鉄			(mg/L)	< 0.08	< 0.08	< 0.08	< 0.08	< 0.08	< 0.08	< 0.08	< 0.08	< 0.08	< 0.08
溶解性マンガン			(mg/L)	0.05	0.03	0.06	0.03	0.05	0.03	0.05	0.04	0.05	0.04
全クロム			(mg/L)	< 0.03	< 0.03	0.28	< 0.03	< 0.03	< 0.03	< 0.03	< 0.03	< 0.03	< 0.03
ニッケル			(mg/L)	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05
陰イオン界面活性剤			(mg/L)	< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.1
非イオン界面活性剤			(mg/L)	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02
COD汚濁負荷量			(kg/日)	5569.7	1138.3	2304.9	1047.1	1711.9	932.8	3148.5	903.8	1647.6	872.7
T-N汚濁負荷量			(kg/日)	3963.1	1043.2	2841.8	1107.7	1758.4	1028.4	2299.5	972.3	1671.8	908.3
T-P汚濁負荷量			(kg/日)	577.99	134.78	474.11	130.51	302.13	133.70	457.87	125.71	262.44	119.49

(注) 年最大、年平均はそれぞれ全データの最大、全データの平均を表す。